

令和4年度版

和歌山市の教育

和歌山市教育委員会

和歌山市民憲章

(昭和41年11月3日制定)

わたくしたちは、和歌山市民であることに誇りを持ち、平和で豊かなまちをつくるため、市民の心がまえを定めます。

- 1 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 2 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
- 3 きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
- 4 仕事に誇りにもち、たくましい市民になりましょう。
- 5 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

目 次

和歌山市の沿革・概要

和歌山市の概要	1
人口・世帯数の推移	2

教育委員会

教育振興基本計画	3
長期総合計画	6
教育委員会委員	7
事務局機構図	8
事務局・教育機関現員数	9

教育財政

教育費予算	1 0
教育費決算	1 1

学校教育

学校教育指針	1 2
主な事業の概要	1 4
教職員数	1 5
園児数・児童数・生徒数	1 7
卒業後の状況	1 8
教育研究所	1 9
少年センター	2 5
子ども支援センター	2 7
こども科学館	2 8

学校施設

学校施設主要事業の概要	3 4
市立幼稚園・義務教育学校	3 5
市立小学校	3 6
市立中学校・高等学校	3 8

学校保健・学校給食

学校保健	3 9
学校安全	4 1
学校給食	4 5

体育・スポーツ

学校体育	4 8
社会体育	5 0

社会教育

社会教育	5 3
主な事業一覧	5 5

生涯学習

生涯学習	5 9
公民館振興	6 0

図書館

市民図書館	6 3
-------	-----

教育委員会所管施設

コミュニティセンター	6 6
市立青少年国際交流センター	7 3

資料

歴代の教育委員・教育長	7 5
社会教育委員	7 7
関係機関団体	7 7
同和教育方針	7 8
教育委員会沿革	7 9

和歌山市の沿革・概要



和歌山市は紀伊半島の西北端にあって、西は風光明媚な紀淡海峡に面し、北はみどり豊かな和泉山脈ののどかな山並みに囲まれ、紀ノ川の河口に位置する和歌山県の県都です。

古来から、紀ノ川河口に位置するこの地は、外洋船舶交通と紀ノ川を利用した内陸河川交通の結節点として、繁華な湊町を形成していました。中世には、この地は「雑賀」と呼ばれ、雑賀衆と呼ばれる土豪たちの活躍の場でした。

天正13年（1585）、全国統一を目指す豊臣秀吉はこの地に攻め込むと、吹上の峰に城を築き、紀伊国を弟の秀長に与えました。城の名は、『万葉集』に詠われた「和歌浦」に対し、山の上に築いたことから「和歌山城」と名付けました。以後、この地は、和歌山城の城下町として発展しました。

慶長5年（1600）、関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、浅野幸長に紀伊国を与えますが、豊臣家滅亡後の元和5年（1619）には、第十子徳川頼宣を領主としました。以後、江戸時代を通じて和歌山の町は、徳川御三家紀州藩55万5000石の城下町として整備され、全国屈指の都市として栄えました。

明治22年（1889）、全国39の都市とともに市制が施行され近代化が進むと、紀ノ川の広大な平野と京阪神の大市場をひかえるという地理的好条件に恵まれ、綿ネル・メリヤス・捺染・木工・皮革・酒造などの地場産業が発展しました。また、「ぶらくり丁」などの商店街が近代都市の消費を支えるようになりました。さらに、和歌浦・紀三井寺などの名勝を擁するため、観光地としても発展しました。

昭和20年（1945）、和歌山市大空襲で市街地の約7割が焦土と化しましたが、市民の不断の努力と英知により、急速な復興を遂げ、近代都市として発展をつづけています。

平成元年（1989）には、記念すべき「市制施行100周年」を迎えました。これを契機に、明治―大正―昭和―平成と移り変わってきた時代を振り返りながら、先人たちの英知と労苦を偲びつつ、さらに和歌山地の飛躍のため、新しい「まちづくり」が進められています。

また、和歌山市は平成9年（1997）4月に「中核市」に移行しました。中核市とは、経済・産業・文化・教育の面において、近隣市町村の交流拠点であることが前提となっています。中核市は、様々な意味において「港」となりえる都市でなくてはなりません。今後、多くの人が集い、文化や経済の交流が和歌山市を中心に進んでいくことでしょう。

(令和4年4月1日現在)

和歌山市の人口	352,416 人
世帯数	158,111 世帯
面積	208.85 km ²

人口・世帯数の推移

(各年4月1日現在)

区 分 年	世 帯 数	人 口			一 世 帯 当 た り 人 員
		男	女	計	
平成元年	130,455	190,269	207,993	398,262	3.05
18	145,617	175,762	198,065	373,827	2.57
19	147,050	174,815	197,392	372,207	2.53
20	148,603	174,070	196,918	370,988	2.50
21	149,975	173,495	196,456	370,988	2.47
22	151,142	172,900	195,956	368,856	2.44
23	152,611	173,150	195,596	368,746	2.41
24	153,514	172,450	195,141	367,591	2.39
25	154,461	171,584	194,319	365,903	2.37
26	155,509	171,025	193,585	364,610	2.34
27	156,131	170,062	192,539	362,601	2.32
28	153,113	170,335	192,181	362,516	2.37
29	153,481	169,020	190,959	359,979	2.35
30	153,894	167,968	189,914	357,882	2.33
31	154,857	167,113	188,952	356,065	2.30
令和2年	155,693	166,042	188,000	354,042	2.27
3	158,030	167,109	188,112	355,221	2.25
4	158,111	165,814	186,602	352,416	2.23

教 育 委 員 会

1 第2次和歌山市教育振興基本計画（2019年度～2023年度）

基本理念

ともに学び ともに支えあい 未来につながる教育

教育の根幹は『人づくり』であり、その『人づくり』の基盤となるものは、学校だけでなく、家庭や地域を含めた社会全体と考えます。そこで、子供だけでなく、子供たちと共に過ごす家庭や地域の方々も一緒に学べる環境をつくり、地域のつながりをより強くします。また、様々な知識や経験を持った方々が結びつき、支えあうことによって、地域における課題解決や地域の発展につなげることのできる社会をつくります。

これらの取組を通して、社会全体で将来の和歌山市を創造できる人を育てる教育をめざし、これを基本理念とします。

めざす人間像

○ 自ら考え、判断し、表現する力を持ち、規律ある行動をする人間

変化の激しい現代を生きていくために、基礎的な学力はもちろん、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けた上で、社会の一員としての自覚を持って規律ある行動をとることのできる人間の育成をめざします。

○ 人権を尊重し、情操豊かにたくましく生きる人間

いじめや暴力などの問題行動をなくすために、生きることの尊さを理解し、自他の生命を大切にすることを育みます。また、様々な人権問題を正しく理解し、互いの立場を理解し、よりよい人間関係を築ける人間の育成をめざします。

○ 郷土を愛し、よりよい社会の形成者となる人間

自ら育った地域の歴史や文化のよさを知り、郷土を愛する心を育みます。また、ふるさと和歌山の地域の一員として、主体的に社会に貢献できる人間の育成をめざします。

基本方針

I 社会を生き抜く子供たちの学力の育成

- ・ 確かな学力を育む教育の推進
- ・ 国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進

子供たちが毎日をいきいきと過ごせるよう、また、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けられるよう、信頼と期待に応える学校づくりに取り組みます。

さらに、日々変化していく情勢や国際化社会に対応できるよう、学力の向上だけでなく、資質や能力を伸ばし、たくましく生き抜く力を育みます。

II 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

- ・豊かな心を育む教育の推進
- ・健やかな体を育む教育の推進
- ・人権を尊重する社会を築くための教育の推進

人権・同和教育や道徳教育を推進し、体験活動を充実させることで、子供たちの豊かな心を育みます。また、子供たちの体力向上や健康の保持増進を通して、生涯にわたって健康で安全に生活できるような健やかな体の育成に取り組みます。

III 安全・安心な教育環境の整備

教育や学習方法の多様化に対応した施設、設備の充実を図るとともに、安心・快適に過ごせるよう教育環境の整備や充実を図ります。また、校外においても、安全に過ごせるよう、地域や家庭、関係機関と連携して、子供たちを見守る環境づくりを推進します。

IV 家庭や地域における教育力の向上

子供たちが基本的な生活習慣や自立心を身に付けるように、家庭での教育力の充実を図ります。

また、地域における社会教育の拡充を支援し、学校・家庭・地域の一層の連携を図ることで青少年の健全育成に努めます。

V 郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進

- ・生涯学習の推進
- ・芸術・文化の振興
- ・文化財の保護・活用
- ・スポーツの振興

地域の拠点となるコミュニティセンターを中心に、生涯学習環境の整備、充実を図るとともに、生涯を通じて文化・スポーツ活動に親しめるよう、環境の充実を図ります。

計画の体系

基本方針	基本目標	基本施策
I 社会を生き抜く 子供たちの学力の育成	1 確かな学力を育む 教育の推進	1-1 教育課程の充実と学力の向上 1-2 信頼と期待に応える学校づくりの推進 1-3 学校の組織力と教職員の指導力向上
	2 国内外の多様な分野で 活躍できる人材を育む 教育の推進	2-1 国際化・情報化に対応した教育の推進 2-2 高等教育機関との連携強化
II 生涯を通じた豊かな心 と健やかな体の育成	3 豊かな心を育む 教育の推進	3-1 道徳教育の充実 3-2 郷土を愛するふるさと教育の推進 3-3 文化芸術教育の充実
	4 健やかな体を育む 教育の推進	4-1 学校体育の充実 4-2 健康教育の充実 4-3 食育の推進
	5 人権を尊重する社会を築く ための教育の推進	5-1 人権・同和教育の充実
III 安全・安心な 教育環境の整備	6 安全・安心な 教育環境の整備	6-1 子供たちの安全の確保 6-2 学校教育環境の整備 6-3 学校の勤務環境の整備 6-4 学校適正規模化の推進
IV 家庭や地域における 教育力の向上	7 家庭や地域における 教育力の向上	7-1 家庭における教育力の充実 7-2 地域における教育力の充実
V 郷土に誇り と愛着を育む 文化・スポーツの振興 と生涯学習の推進	8 生涯学習の推進	8-1 生涯学習の啓発と機会の提供 8-2 生涯学習の場の整備・充実
	9 芸術・文化の振興	9-1 芸術・文化活動の推進 9-2 芸術・文化活動環境の整備・充実
	10 文化財の保護・活用	10-1 文化財の保護 10-2 文化財の活用
	11 スポーツの振興	11-1 生涯スポーツの振興 11-2 スポーツを通じた地域振興

「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に規定される「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」（以下、「点検及び評価」という。）を毎年実施しています。そして、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しています。

「点検及び評価」の結果は、事務事業の見直しにいかされています。

2 和歌山市長期総合計画における教育分野の計画等について

和歌山市では、2017年度から2026年度を対象期間とする「第5次和歌山市長期総合計画」に基づいて、「きらり 輝く 元気和歌山市」を目指したまちづくりを進めています。そのうち、教育関連分野については、目標を「子供たちがいきいきと育つまち」とし、この目標を実現させるために5つの政策を定めて取り組んでいます。

目標「子供たちがいきいきと育つまち」

安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境が整い、人々はそれぞれの希望に応じて子供を産み育てられる子育て環境が実現しています。

子供たちは、恵まれた教育環境のもとで、ふるさとへの愛着を持ちながら、社会でたくましく生き、活躍できる力を身に付けているとともに、家庭や地域との連携により、豊かな心と健やかな体が生まれ、のびのびと成長しています。

政策1 安心して子供を産み育てることのできる環境の整備

子育ての不安感や負担感を軽減・解消し、安心して子供を産み育てられるよう、家庭・地域・学校・事業所・行政すべてが連携・協働しながら、子供たち一人ひとりの成長を支えることができる環境づくりをめざします。

政策2 社会を生き抜く子供たちの学力の育成

子供たちが毎日をいきいきと過ごせるよう、また、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けられるよう、信頼と期待に応える学校づくりに取り組みます。

さらに、日々変化していく情勢や国際化社会に対応できるよう、学力の向上だけでなく、資質や能力、個性を伸ばし、たくましく生き抜く力を育みます。

政策3 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

人権・同和教育や道徳教育を推進し、体験活動を充実させることで、子供たちの豊かな心を育みます。

また、子供たちの体力向上や健康の保持増進を通して、生涯にわたって健康で安全に生活できるような健やかな体の育成に取り組みます。

政策4 安全・安心な教育環境の整備

教育や学習方法の多様化に対応した施設、設備の充実を図るとともに、安心・快適に過ごせるように教育環境の整備や充実を図ります。

また、校外においても、安全に過ごせるよう、地域や家庭、関係機関と連携して、子供たちを見守る環境づくりを推進します。

政策5 家庭や地域における教育力の向上

子供たちが基本的な生活習慣や自立心を身に付けられるように、家庭での教育力の充実を図ります。

また、地域における社会教育の拡充を支援し、学校・家庭・地域の一層の連携を図ることで青少年の健全育成に努めます。

3 教育委員会委員



阿形 教育長



藤本 委員



森崎 委員



波床 委員



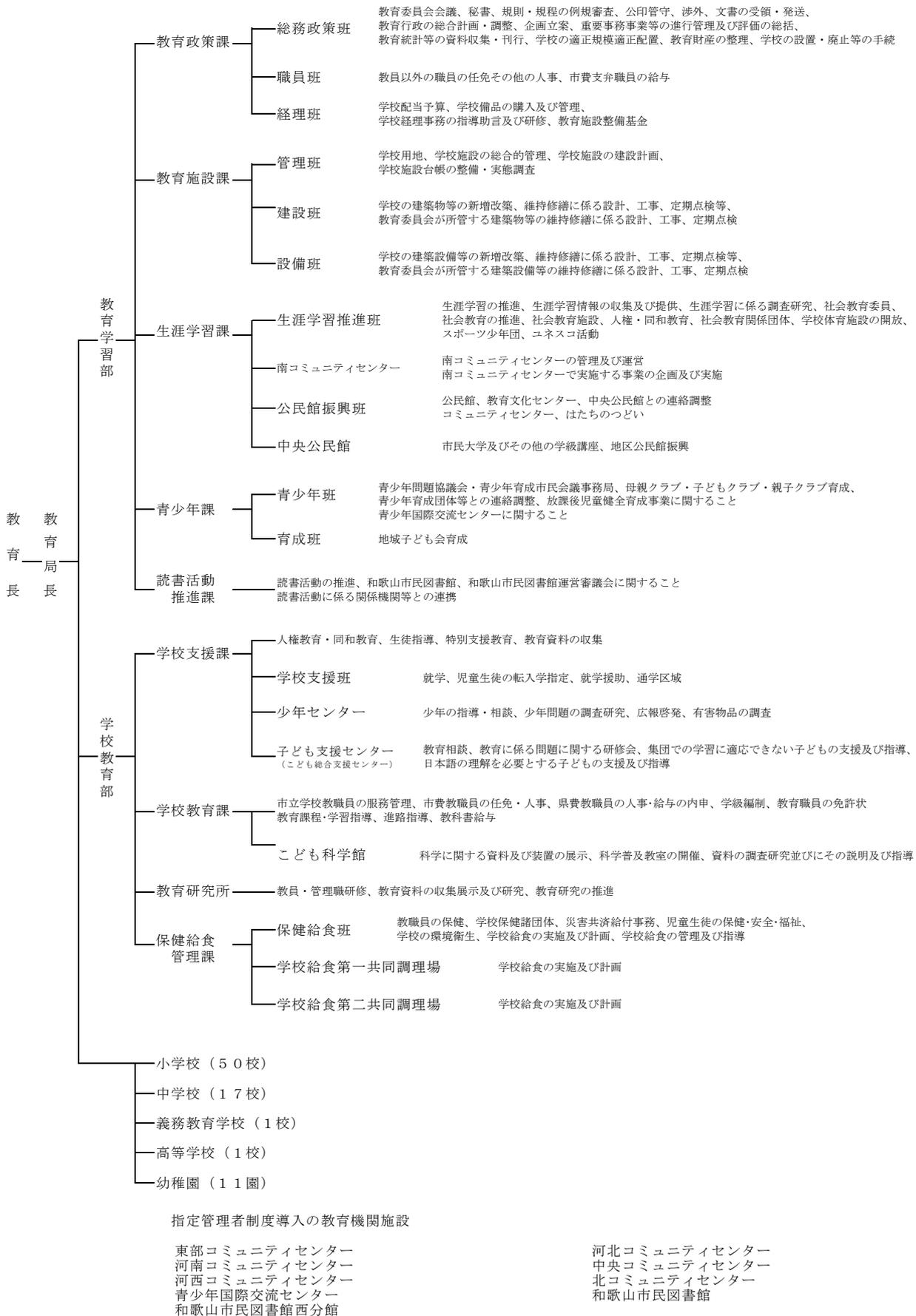
打田 委員

(令和4年4月1日現在)

役職名	氏名	任期期間	就任年月日
教育長	阿形 博司	令和3年2月27日～令和4年10月2日	令和3年2月27日
教育長 職務代行者	藤本 禎男	令和2年10月1日～令和6年9月30日	平成28年10月1日
委員	森崎 陽子	平成31年3月29日～令和5年3月28日	平成28年12月15日
委員	波床 昌則	令和3年10月22日～令和7年10月21日	平成29年10月22日
委員	打田 雅子	平成30年12月28日～令和4年12月27日	平成30年12月28日

4 事務局機構図

(令和4年4月1日現在)



5 事務局・教育機関現員数（市費職員）

（令和4年4月1日現在）

	局 長	部 長	課 長	副 課 長	班 長	そ の 他	校 （ 園 ） 長	教 頭	教 諭	合 計	一 般 事 務	一 般 技 術	用 務 員	調 理 員	専 門 教 育	教 員
教育委員会事務局	1									1	1					
教育学習部		1								1	1					
教育政策課			1	1	9	9				20	19	1				
教育施設課			1	1	7	23				32	4	28				
生涯学習課			1	1	3	8				13	12				1	
南コミュニティセンター					1	1				2	2					
青少年課			1	1	5	19				26	25	1				
読書活動推進課			1		3	3				7	7					
教育学習部計	0	1	5	4	28	63	0	0	0	101	70	30	0	0	1	0
学校教育部		1								1	1					
学校支援課			1	7	3	2				13	7				6	
少年センター				3						3	1				2	
子ども支援センター				2	1	1				4	1	1			2	
学校教育課			2	12	2	1				17	3				14	
こども科学館					1	1				2	1				1	
教育研究所			1	3	1	2				7	2				5	
保健給食管理課			1	1	3	6				11	8	2			1	
第一共同調理場					1					1	1					
第二共同調理場					1					1	1					
学校教育部計	0	1	5	28	13	13	0	0	0	60	26	3	0	0	31	0
委員会+2部	1	2	10	32	41	76	0	0	0	162	97	33	0	0	32	0
小学校						49				49			12	37		
中学校						7				7			7			
義務教育学校						1				1			1			
高等学校			1		2	2	1	1	49	56	5					51
幼稚園							3	9	26	38						38
学校計	0	0	1	0	2	59	4	10	75	151	5	0	20	37	0	89
合計	1	2	11	32	43	135	4	10	75	313	102	33	20	37	32	89

教育財政

1 教育費予算

ア 一般会計の中での教育費の割合

	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	予算額	前年度比	予算額	前年度比	予算額	前年度比
一般会計総額 (A)	144,105,428	1.00	144,664,324	0.96	150,314,303	0.96
教育費 (B)	8,589,730	0.98	8,733,415	0.96	9,128,989	0.88
B / A (%)	6.0		6.0		6.1	

イ 目的別構成表

	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比
教育総務費	2,120,171	24.7	1.09	1,951,325	22.3	0.97	2,014,146	22.1	1.03
小学校費	2,030,977	23.7	0.82	2,465,121	28.2	1.02	2,416,376	26.5	1.18
中学校費	742,307	8.6	0.94	792,361	9.1	1.24	640,437	7.0	0.64
高等学校費	652,322	7.6	1.03	632,271	7.2	0.89	706,978	7.7	1.04
幼稚園費	483,960	5.6	1.00	484,882	5.6	0.90	538,003	5.9	0.95
社会教育費	2,025,592	23.6	1.08	1,882,013	21.5	0.83	2,267,470	24.8	0.63
保健体育費	534,401	6.2	1.02	525,442	6.0	0.96	545,579	6.0	1.02

ウ 性質別構成表

	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比
人件費	3,739,643	43.5	1.03	3,630,138	41.6	0.95	3,804,837	41.7	1.01
物件費	3,798,092	44.2	1.00	3,813,473	43.7	0.97	3,918,806	42.9	1.02
維持補修費	123,886	1.4	1.00	124,217	1.4	1.02	122,314	1.3	0.98
扶助費	359,223	4.2	1.01	355,397	4.1	1.04	342,506	3.8	1.00
補助費等	177,552	2.1	1.01	175,565	2.0	0.92	190,996	2.1	0.97
建設事業費 (補助費)	51,026	0.6	0.50	102,992	1.2	0.34	302,467	3.3	0.27
建設事業費 (単独)	340,233	4.0	0.64	531,557	6.1	1.19	446,986	4.9	0.47
積立金	75	0.0	0.99	76	0.0	0.99	77	0.0	1.01

2 教育費決算

ア 一般会計の中での教育費の割合

	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	決算額	前年度比	決算額	前年度比	決算額	前年度比
一般会計総額 (A)	169,261,176	0.88	191,846,728	1.19	160,898,101	1.07
教育費 (B)	9,290,980	0.77	12,031,708	0.91	13,166,957	1.20
B / A (%)	5.5		6.3		8.2	

イ 各項別決算状況

	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	決算額	前年度比	決算額	前年度比	決算額	前年度比
教育総務費	1,821,206	0.48	3,767,331	1.99	1,889,060	0.61
小学校費	2,960,472	1.05	2,811,660	0.68	4,161,509	1.62
中学校費	826,405	0.60	1,385,392	0.71	1,951,753	2.53
高等学校費	643,386	0.91	707,056	1.05	675,036	1.02
幼稚園費	472,860	0.94	502,265	0.91	550,975	1.01
社会教育費	2,061,679	0.87	2,365,805	0.69	3,438,542	1.23
保健体育費	504,972	1.03	492,199	0.98	500,082	0.99

学 校 教 育

学校教育指針

学校教育は、人間尊重の精神を基調とし、生涯学習の基盤を培うとともに、国際的な視野に立って、持続可能な社会の創り手となる子供に「生きる力」を育むという重大な使命をもっている。

学校教育に携わる者は、教育に関わる諸々の実態を踏まえ、家庭・地域との連携を図り、確かな見通しをもち、温かい心で子供に接し、豊かな心を育て、個性を生かし、一人一人の資質・能力を伸ばすよう努めることが大切である。

また、教育の質的向上を図るため、教育公務員としての自覚のもと、広く英知を結集し、識見と力量を高める研修が一層必要である。

学校は、校園長の強いリーダーシップのもと、全教職員が一丸となり、充実した活力ある子供の主体性を重んじた教育実践を積極的に進めるとともに、「社会に開かれた教育課程」を実現し、市民の信頼と期待に応えるよう努めなければならない。

本年度の重点課題

- ・ 確かな学力の育成
- ・ 道徳教育の充実
- ・ 健やかな体の育成
- ・ 特別支援教育の充実
- ・ 不登校・いじめ問題の解消
- ・ 子供の安全確保の徹底
- ・ 地域とともにある学校づくりの推進

1 学校教育の重点

(1) 「生きる力」を育む教育実践を充実する

- ア 知・徳・体の調和のとれた子供の育成に努め、温かい人間関係を醸成し、命の尊厳を体得するように指導する。
- イ 基礎的・基本的な知識・技能の習得を徹底するとともに、学習習慣の定着を図り、確かな学力の向上に努める。

ウ 自ら課題を見つけ、解決するための思考力、判断力、表現力等の育成を図る。

エ 言語活動など学習の基盤をつくる活動を充実する。

オ 個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。

カ 情報化の進展に対応できる能力・態度の育成に努める。

キ 心豊かな道徳性を養い、たくましく生きる人間の育成を図る。

ク 伝統と文化を尊重する態度を養うとともに、郷土や国を愛する心を育む。

ケ 国際社会で主体的に生きる日本人としての資質・能力の基礎を培う。

コ 食育の推進と体力の向上に努める。

サ 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努める。

シ 生涯を通じて学び続け、社会の変化に主体的に関わることでできる能力の育成に努める。

(2) 信頼され魅力ある学校づくりを推進する

ア 幼稚園教育要領、学習指導要領の趣旨を踏まえ、教育目標に即した指導理念の一体化を図り、人間形成の場にふさわしい学校・学級づくりに努める。

イ 学校の教育課題を把握し、特色を生かした教育課程を編成する。

ウ 学校・家庭・地域が連携・協働し、地域とともにある学校づくりに努める。

エ 健康的かつ安全で、豊かな人間性を育む教育環境を整える。

オ 個に応じた適切な指導と必要な支援を行い、学ぶことの楽しさや達成感を得られる教育活動を展開する。

カ いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応に努め、学校全体で組織的に問題解消に取り組む。

キ 地域の自然や文化、人材等を生かした教育活動の充実に努める。

ク 家庭や地域、関係機関、異校種等との連携を図り、子供の安全確保と健全育成に努める。

(3) 教育公務員としての資質を高める

ア 全体の奉仕者であることを自覚し、高い遵法精神と規範意識を持って、常に自己の研鑽に努める。

イ 教育活動を振り返るとともに積極的に研修に努め、相互に学び合い、教員としての指導力・専門性を高める。

ウ 子供を見つめ、深く理解し、その成長を支援する。

エ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに努める。

ウ 他者と協働し、対話を通して考えを広げ深める。

エ 感性を働かせて、思いや考えを基に、豊かに意味や価値を創造する。

オ 本に親しみ、読書活動を通して感性を磨き、読解力や表現力を高める。

(3) 「健やかな体」を育む

ア 外遊びやスポーツ活動に意欲的に取り組み、基礎的な体力を高める。

イ 食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を送る。

ウ 心身ともに健康で安全な生活を実践する能力と態度を身に付ける。

エ 食に関心を持ち、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける。

(4) 「よりよい社会の形成者となるための力」を育む

ア きまりを守り、社会の一員としての自覚を持つ。

イ 情報社会のルールとマナーを守り、情報を適切に活用する。

ウ 進んで働き、勤労の意義を理解し、その尊さを知る。

エ 災害に備え、命を守るための知識・判断力・行動力を身に付ける。

オ 地域の歴史・文化・自然のよさを知り、ふるさとを愛する心を持つ。

2 めざす子供像

将来の和歌山市を創造できる人を育てる
～ともに学び ともに支えあい
未来につながる教育～

(1) 「豊かな心」を育む

ア 生きることの尊さを理解し、自他の生命を大切にすること。

イ 人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を身に付ける。

ウ 人々の多様なあり方を互いに認め、支え合う態度を身に付け、共生社会の担い手となる。

エ 国際的な視野に立ち、文化の多様性について理解を深める。

オ 様々な人権問題を理解し、自他の人権を守るために行動する。

(2) 「確かな学力」を育む

ア 人や自然、地域社会と関わりながら、遊びや学びを創造する。

イ 自ら課題を見つけ、見通しを持って粘り強く学ぶ。

3 指導の具体的な努力点

(1) 人権・同和教育

人権・同和教育は、学校教育の重要な課題であり、この教育を積極的に推進するため、次のことを実施する。

ア 市立の学校を中学校及び義務教育学校単位でブロック編成し、市立和歌山高等学校を加えて全19ブロックで、校種間の連携と地域に根ざした人権・同和教育の研究実践を進める。

イ 教職員の人権・同和教育研修を深める。

ウ 実践記録・資料等を発刊し、学校での指導に資する。

エ 児童生徒の学力向上に努め、進路指導を充実する。

(2) 特別支援教育

ア 特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態を把握し、個々のニーズに応じた教育的支援を行う。

イ 教職員研修の充実を図り、専門性を高め、より一層適切な指導支援を行う。

ウ 教育支援委員会により、適正な就学について指導を進める。

(3) 学校訪問

指導主事が各学校(園)を年間2回訪問し、学校(園)経営、運営上の諸問題及び学習(保育)指導、生徒指導等の教育実践上の諸問題に関して、充実を図る目的をもって指導と助言を行う。

※学校(園)から要請のあるものに対する訪問はその都度実施する。

4 主な事業の概要

(1) 研究奨励・振興事業

ア 研究指定(研究指定は2年間)

管下の幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校において教科等の中で教育上の問題点を考究するとともに、研究主題を設定し、研究実践を行う。また、その研究成果を発表し、本市教育の向上を図り、その普及に努める。

イ 新しい教育課題に対応する研究指定校(研究指定は2年間)

教科の枠を超えた、新しい教育課題や時代の変化に対応する教育課題に対し、重点を定め積極的に研究を行い、研究成果を発表することにより、本市における研究推進の中心的な役割を担う。

(2) 英語教育・国際理解教育

ア 英語教育の充実

和歌山市立和歌山高等学校に昭和63年度から外国語指導助手(A L T)を配置して、国際感覚を持った生徒の育成を図る。

イ 外国語指導助手(A L T)事業

和歌山市立小中学校及び義務教育学校における外国語指導助手(A L T)を派遣し、日本人教員とのティームティーチングを通して、児童生徒の外国語に対する興味・関心を高めるとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。

(3) カウンセラー活用事業

市立の小学校、中学校、義務教育学校及び高等学校全てにカウンセラーを派遣し、学校におけるカウンセリング等の機能を充実させ、児童生徒、教職員及び保護者に対して助言・支援するとともに不登校・いじめの防止を図る。

(4) 就学援助等事業

保護者の経済的理由によって児童・生徒の就学が困難な場合、その保護者に対して、学用品費、校外活動費、修学旅行費等の一部を援助する。また、障害のある児童生徒の就学等にも助成を行う。

教職員数

(令和4年5月1日現在)

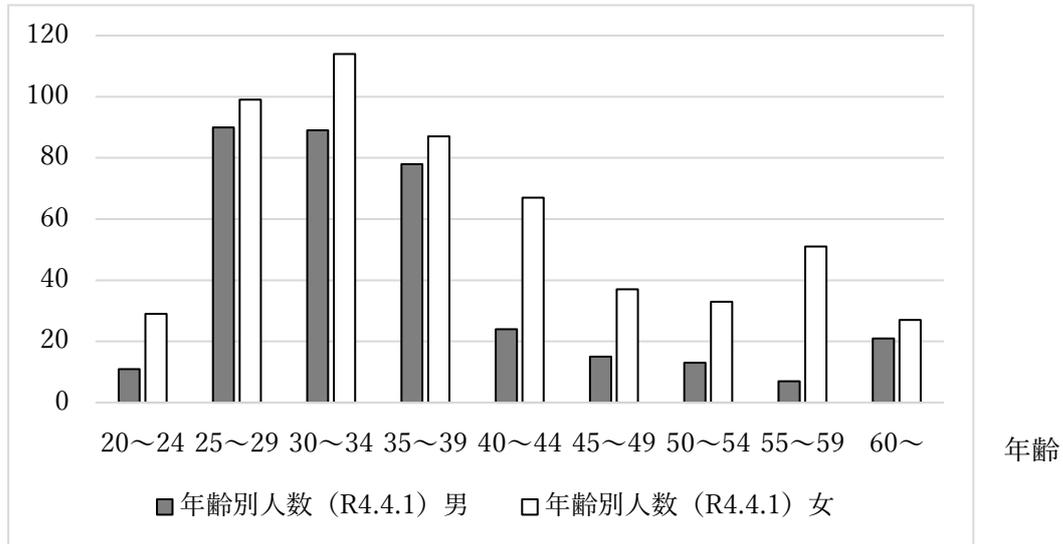
区 分		小 学 校 <small>(義務教育学校(前期)含む)</small>	中 学 校 <small>(義務教育学校(後期)含む)</small>	高 等 学 校	幼 稚 園	計
県 費 担	校 長	50	18			68
	教 員 <small>(副校長・教頭を含む)</small>	947 (55)	489 (19)	15 (1)		1,451 (75)
	養 護 教 諭	54	18			72
	事 務	53	20			73
	栄 養 職 員	17				17
	小 計	1,121	545	15	0	1,681
市 費 担	校(園)長 <small>(小学校長兼務)</small>			1 (0)	11 (8)	12 (8)
	教 員 <small>(教頭を含む)</small>			61 (1)	43 (9)	104 (10)
	養 護 教 諭			1	0	1
	実 習 助 手					
	養 護	3	4	2	3	12
	事 務			6		6
	技 術					
小 計	3	4	71	57	135	
校 (園) 務 員		51	17	2	1	71
調 理 師		47				47
小 計		101	21	73	58	253
合 計		1,222	566	88	58	1,934

(注) 教員欄の()内は副校長・教頭再掲

教員の年齢別・性別構成

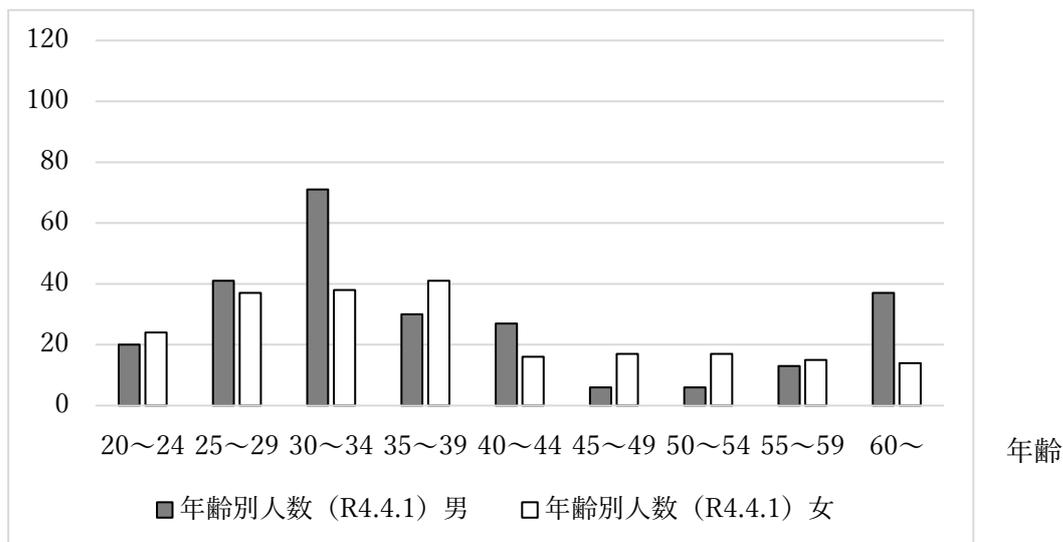
- (1) 小学校・義務教育学校（前期）（892人）
（校長・副校長・教頭を除く）

人数



- (2) 中学校・義務教育学校（後期）（469人）
（校長・教頭を除く）

人数



市立学校 園児数・児童数・生徒数

(令和4年5月1日現在)

小 学 校

	単式学級		複式学級		特別支援学級		合 計	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
大新	122	6			8	2	130	8
広瀬	147	6			7	2	154	8
吹上	273	12			8	3	281	15
砂山	256	10			10	2	266	12
高松	447	14			26	5	473	19
宮北	155	6			8	2	163	8
新南	243	12			11	2	254	14
雑賀崎	7	1	24	2	5	2	36	5
雑賀宮	633	20			26	4	659	24
四箇郷	589	19			43	7	632	26
四箇郷	468	16			14	2	482	18
芦原	39	4	16	1	4	2	59	7
中之島	252	11			19	4	271	15
和歌浦	176	6			9	2	185	8
宮前	576	19			41	6	617	25
湊	111	6			2	1	113	7
野崎	147	6			11	2	158	8
三田	378	12			13	2	391	14
名草	298	12			11	3	309	15
松江	439	16			23	5	462	21
木本	522	18			22	4	544	22
貴志	341	12			20	3	361	15
楠見	381	13			21	4	402	17
西和佐	398	14			13	3	411	17
岡崎	546	18			32	6	578	24
加太	32	4	12	1	4	2	48	7
西脇	333	12			17	3	350	15
(みらい)	0	0			12	2	12	2
有功	306	12			23	3	329	15
直川	276	11			16	3	292	14
紀伊	486	17			22	4	508	21
山口	233	9			15	4	248	13
川永	312	12			15	3	327	15
和佐	292	12			17	3	309	15
山東	156	7			12	2	168	9
東山東	158	6			12	3	170	9
安原	536	18			25	4	561	22
(吉原)	0	0			0	0	0	0
小倉	312	12			10	2	322	14
太田	335	12			9	2	344	14
今福	144	6			9	3	153	9
野崎西	313	12			11	2	324	14
鳴滝	12	2	12	2	4	2	28	6
四箇郷北	332	12			19	3	351	15
福島	149	6			11	2	160	8
八幡台	436	16			20	3	456	19
浜宮	356	13			17	3	373	16
楠見西	130	6			7	3	137	9
楠見東	337	12			17	4	354	16
貴志南	294	12			11	2	305	14
有功東	272	11			19	3	291	14
藤戸台	898	30			30	4	928	34
合 計	15,384	571	64	6	791	154	16,239	731

中 学 校

	単式学級		特別支援学級		合 計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
日進	601	18	28	6	629	24
東和	294	10	14	2	308	12
西和	324	11	12	3	336	14
城東	210	8	7	2	217	10
西浜	450	15	14	4	464	19
明和	451	14	14	4	465	18
河北	364	12	18	3	382	15
河西	435	14	17	3	452	17
紀之川	425	14	24	4	449	18
加太	35	3	4	2	39	5
西脇	402	13	20	3	422	16
(みらい)	0	0	9	2	9	2
紀伊	508	16	18	3	526	19
高積	439	14	17	3	456	17
東	598	19	28	5	626	24
楠見	360	13	26	5	386	18
有功	292	9	16	3	308	12
貴志	589	18	20	3	609	21
合 計	6,777	221	306	60	7,083	281

義 務 教 育 学 校

	前期課程		後期課程		特別支援		合 計	
	児童数	学級数	生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数
伏虎	526	17	198	7	36	7	760	31
			前期課程		18	4	544	21
			後期課程		18	3	216	10

幼 稚 園

	園児数	学級数
岡山	46	3
中之島	72	3
湊	20	3
宮前	50	3
西和佐	38	3
加太	12	2
紀伊	37	3
山口	17	2
和佐	37	3
西脇	44	3
雑賀崎	14	2
合 計	387	30

高 等 学 校

	生徒数	学級数
全日制	752	21
定時制	20	8
合 計	772	29

市立中学校・義務教育学校（後期課程）生徒卒業後の状況

年 度	卒業 者 数			高等学校等進学者数			各種学校進学者数			就 職 者 数			そ の 他		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
24	1,503	1,387	2,890	1,475	1,356	2,831 98.0%	2	8	10 0.3%	10	3	13 0.4%	16	19	35 1.2%
25	1,567	1,410	2,977	1,536	1,386	2,922 98.2%	3	6	9 0.3%	10	5	15 0.5%	18	13	31 1.0%
26	1,436	1,451	2,887	1,415	1,425	2,840 98.4%	2	3	5 0.2%	10	2	12 0.4%	9	21	30 1.0%
27	1,478	1,390	2,868	1,461	1,375	2,836 98.9%	1	4	5 0.2%	7	1	8 0.3%	9	10	19 0.7%
28	1,420	1,371	2,791	1,404	1,346	2,750 98.5%	3	6	9 0.3%	7	5	12 0.4%	6	14	20 0.5%
29	1,365	1,226	2,591	1,354	1,215	2,569 99.2%	2	2	4 0.2%	5	1	6 0.2%	4	8	12 0.3%
30	1,387	1,224	2,611	1,375	1,215	2,590 99.2%	0	3	3 0.1%	2	1	3 0.1%	10	5	15 0.6%
元	1,287	1,166	2,453	1,271	1,156	2,427 98.9%	1	1	2 0.1%	8	1	9 0.4%	7	8	15 0.6%
2	1,162	1,098	2,260	1,147	1,088	2,235 98.9%	0	2	2 0.1%	7	2	9 0.4%	8	6	14 0.6%
3	1,237	1,142	2,379	1,225	1,124	2,349 98.7%	0	4	4 0.2%	3	1	4 0.2%	9	13	22 0.9%

市立高校生徒卒業後の状況

全 日 制

年 度	卒業 者 数			進 学 者 数			就 職 者 数			各種学校進学			そ の 他		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
24	93	156	249	44	58	102	23	38	61	24	48	72	2	12	14
25	81	151	232	30	51	81	13	42	55	34	45	79	4	13	17
26	87	165	252	46	62	108	16	36	52	22	55	77	3	12	15
27	84	169	253	47	73	120	15	32	47	19	56	75	3	8	11
28	86	165	251	45	70	115	24	33	57	14	49	63	3	13	16
29	80	164	244	33	56	89 36.5%	30	59	89 36.5%	15	41	56 23.0%	2	8	10 4.1%
30	97	157	254	53	50	103 40.6%	15	42	57 22.4%	27	59	86 33.9%	2	6	8 3.1%
元	94	156	250	50	50	100 40.0%	11	30	41 16.4%	31	67	98 39.2%	2	9	11 4.4%
2	86	162	248	50	55	105 42.3%	8	35	43 17.3%	27	65	92 37.1%	1	7	8 3.2%
3	76	167	243	46	70	116 47.7%	9	30	39 16.0%	18	62	80 32.9%	3	5	8 3.3%

定 時 制

年 度	卒業 者 数			進 学 者 数			就 職 者 数			各種学校進学			そ の 他		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
24	15	4	19	1	0	1	6	1	7	2	0	2	6	3	9
25	11	10	21	0	0	0	10	6	16	0	1	1	1	3	4
26	10	7	17	0	0	0	6	7	13	2	0	2	2	0	2
27	17	5	22	0	0	0	12	3	15	0	1	1	5	1	6
28	15	4	19	0	0	0	1	0	1	11	4	15	3	0	3
29	9	8	17	0	0	0 0.0%	0	4	4 23.5%	8	4	12 70.6%	1	0	1 5.9%
30	13	8	21	0	0	0 0.0%	7	2	9 42.9%	1	2	3 14.3%	5	4	9 42.9%
元	4	1	5	1	0	1 20.0%	2	0	2 40.0%	0	1	1 20.0%	1	0	1 20.0%
2	5	3	8	2	0	2 25.0%	1	1	2 25.0%	0	0	0 0.0%	2	2	4 50.0%
3	4	3	7	0	0	0 0.0%	0	0	0 0.0%	1	0	1 14.3%	3	3	6 85.7%

教 育 研 究 所

1 沿 革

昭和24年	6月	1日	和歌山市役所教育課内に設置
昭和27年	11月	1日	和歌山市教育委員会の一機関となる
昭和29年	9月	18日	和歌山市西汀丁1番地に教育委員会事務局とともに移転
昭和33年	3月	27日	和歌山市立教育研究所条例制定
昭和46年	5月	8日	和歌山市教育文化センター内に移転
昭和62年	4月	1日	学校教育課から独立、所長専任制となる
平成5年	4月	1日	教育研究所分室（パソコン研修室）開設
平成7年	4月	1日	ふれあい教室（適応指導教室）開設
平成11年	9月	1日	和歌山市教育情報ネットワーク（きいねっと）開設
平成14年	4月	1日	ふれあい教室及び教育相談事業を子ども支援センターへ移管
平成18年	2月	1日	教育研究所改修工事終了、情報教育研修室を開設
平成29年	3月	31日	教育研究所分室閉鎖

2 基本方針

教育研究所は、教育委員会の教育方針に基づき、和歌山市の教育職員の資質の向上を図ること目的に、調査研究活動と研修活動を行い、本市教育の振興に努める。

3 事業内容

(1) 調査研究活動

[ミドルリーダー育成研修]

市内の国立及び公立の学校の教職員の中から数十名の研修員を毎年任命し、5つの研究班を組織し設定したテーマをもとに2年間の調査研究活動を行い、教育実践の指針となる研究紀要としてまとめ発信する。

<令和4年度研究班のテーマ及び研究内容>

	研究班名	研究テーマ	研究内容	研究年度
1	授業のユニバーサルデザインとインクルーシブ教育についての研究	授業のユニバーサルデザインとインクルーシブ教育システムについて	特別支援教育と通常学級での指導の垣根を超え、全ての子供に「わかる・できる」授業づくりを提供し、校内にインクルーシブ教育システムを構築するための方法を研究する。	令和3年度 令和4年度

2	一人一台タブレット端末を使った授業の研究 (小学校)	一人一台のタブレット端末を有効活用することで新学習指導要領に対応した授業づくりを実践するための研究	「主体的・対話的で深い学びの実現」と各教科領域で必要となる力を育成するための、一人一台タブレット端末の有効活用について研究を行う。	令和3年度 令和4年度
3	一人一台タブレット端末を使った授業の研究 (中学校)			令和3年度 令和4年度
4	中学校国語科の授業づくりについての研究	中学校国語科の学力向上につながる授業づくりの研究	子供主体の授業づくり（主体的・対話的で深い学びの実現）を推進し、学力向上につなげるための研究を行う。	令和4年度 令和5年度
5	中学校数学科の授業づくりについての研究	中学校数学科の学力向上につながる授業づくりの研究	子供主体の授業づくり（主体的・対話的で深い学びの実現）を推進し、学力向上につなげるための研究を行う。	令和4年度 令和5年度

[教育論文の募集]

和歌山市管内の幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校の教育職員の教育実践論文を募集し、本市の教育水準の高揚を図ることを目的に、教育論文集をまとめ、発信する。

[教育研究図書・資料の収集及び貸出し]

全国の教育研究（修）所連盟の各教育施設発行の研究資料や市内の幼稚園、小・中学校、義務教育学校、市立高等学校の実践資料を収集し、教員の教育実践を支援する。

- 閲覧・貸出し（教職員対象）
月～金曜日 午前9時～午後5時（祝日を除く）

[小・中学校の教科書展示会の開催]

6月から7月の間の一定期間、教員や市民の教科書研究に資するため教科書展示会を開催する。

- 閲覧のみ
6月から7月の14日間以上

[全国・近畿教育研究（修）所連盟及び和歌山大学教育学部並びに和歌山大学教職大学院との連携]

- ・全国教育研究所連盟及び近畿教育研究（修）所連盟との連携を図り、教職員の研修、教育活動の基礎となる諸種の調査研究や教育資料の収集等の情報交換を行い、その成果を事業に反映させて本市教育の振興に努める。
- ・和歌山大学教育学部並びに和歌山大学教職大学院と連携し、教職生活全体を通じて学び続ける教職員の実現に向けて充実した研修を実施する。

[きいねっと等の管理・運用]

児童生徒のコミュニケーション能力や、情報活用能力を育むために、日常的に児童生徒がコンピュ

ータやインターネットを活用できるようにネットワーク環境の整備を行うとともに、情報教育ネットワーク「きいねっと」として、管理や運用等を行う。

(2) 研修活動

幼児、児童生徒に「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」など生きる力を育み、充実した教育を実現するためには、子供たちや保護者はもとより広く社会から尊敬され、信頼される教員の育成が不可欠である。

そのため、教育研究所では大学教授をはじめ、優れた識見を備えた退職校長・地域人材などを積極的に活用し、教職員が教職に対する使命感や責任感を持ち、課題探求型学習や協働的な学びなどを展開できる実践的指導力、ICT活用力、地域と連携・協力しながら教育課題の解決に向かう力などを向上させることを企図した研修を展開する。

教職生活全体を通じて学び続ける教員を意図的・計画的・継続的に支援していく。

基本研修	
教職員のライフステージに応じて必要とされる基本的な資質能力の育成を中心とした研修	
①初任者研修	本市に採用された新任教員に対して、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、教職に対する使命感と実践的指導力を養うとともに、幅広い知見を得させることを目的として実施する。
②2年次研修	教職経験2年目の教員に対して、日常の教育実践と関連させながら、今後の教職生活を見通した研修を実施する。
③教師力向上研修 (5～10年次研修)	採用後5～10年の教員を対象に、研究授業の実施や実践記録の作成を通して授業実践力の向上を図り、中核教員としての自覚を促すことを目的としている。
④中堅教諭等資質向上研修	在職期間が10年に達した教員に対して、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の教員の能力や適正等に応じて必要な事項の研修を実施し、教員としての資質の向上を図ることを目的として、2年間にわたり研修を実施する。
⑤新任校(園)長研修	新任校(園)長が今日的な教育課題について学び、その解決のための実践的能力や危機管理能力などをはじめとする学校経営能力を向上させることを目的として研修を行う。
⑥新任教頭研修	職務遂行能力の向上を図ることを目的として、教頭の職務、学校教育の今日的な課題、教育法規等について研修を実施する。
⑦新任教務主任教員研修	教育計画の立案、その他の教務に関する事項及び学校運営全般に関する諸問題について研修を実施する。
⑧新任特別支援学級担当教員研修	初めて特別支援学級を担当する教員に対して、障害のある児童生徒に必要な教育的支援のあり方やこれからの特別支援教育の方向について研修を実施する。
⑨臨時的任用教員研修	臨時的任用の教員に対して、基礎的な知識を習得させ、子供理解の能力と授業力を高めることを目的に研修を実施する。

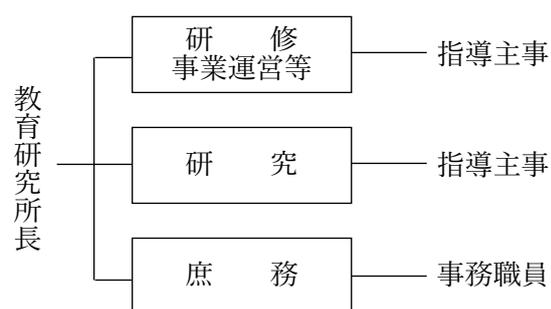
専門研修	
教職員の実践的な指導力の向上を図ることを目的とした喫緊の教育課題や職務に関する専門事項についての研修	
①国語科教育研修	⑨学級経営研修
②社会科教育研修	⑩特別支援教育研修
③算数・数学科教育研修	⑪幼稚園教育研修
④理科教育研修	⑫喫緊の教育課題 (子供理解・セクシャルハラスメント等)
⑤道徳教育研修	
⑥外国語教育研修	⑬学び合いの授業づくり研修
⑦総合的な学習研修	⑭体育科教育研修
⑧伝統文化研修	⑮書写教育研修

情報研修	
教職員のICT活用指導力の向上と情報モラル・セキュリティ教育の充実を目標とする研修	
①情報教育担当者研修	⑤CMSによるホームページ作成研修
②情報教育研修	⑥校務支援システム研修
③情報モラル研修	⑦プログラミング研修
④情報セキュリティ研修	

訪問研修及び授業力向上のための研修	
教職員の子供理解を深めるとともに専門性を高め、実践的指導力の向上を目的とする研修	
①授業力向上研修 (3・4年次研修)	優れた識見を備えた研修指導員・指導主事等の訪問による校内研修及び集合研修を通して、採用後3・4年目の教員が学級経営、授業構成・展開についての理論や技能を学び、資質の向上を図る。また、自己の実践を省察し、実践力の向上に活かせるようにする。
②実践授業研修 (講師研修)	小・中・義務教育学校に勤務する臨時的任用教員の実践的指導力を高めるために学級経営や授業づくり等についての訪問研修を行う。
③客員指導主事を活用した研修	高い識見を持つ退職教員、地域人材、大学教授などを客員指導主事として委嘱し、学校における研修、研究授業の指導助言、講演活動などを実施し、教職員の資質向上の取り組みを支援する。

長期社会体験研修
民間企業や社会福祉施設等に教員を派遣し、対人関係能力の向上、社会の構成員としての視野の拡大などを行うことを目的とする研修

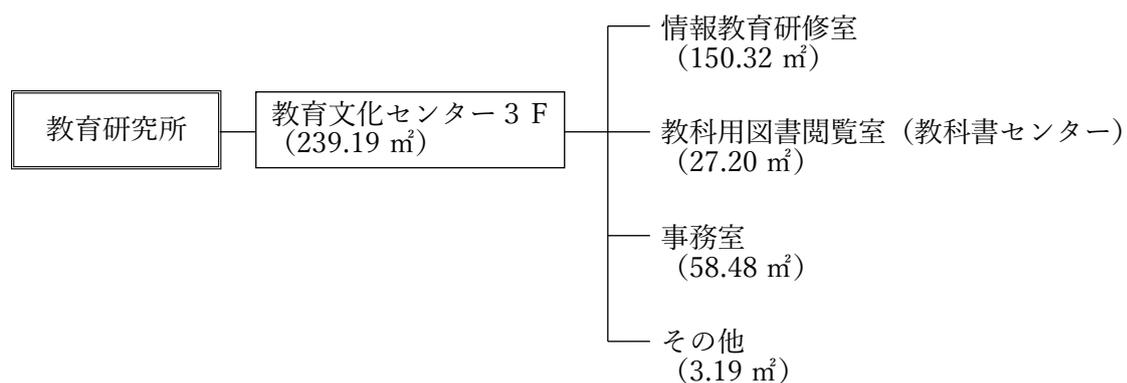
4 組 織



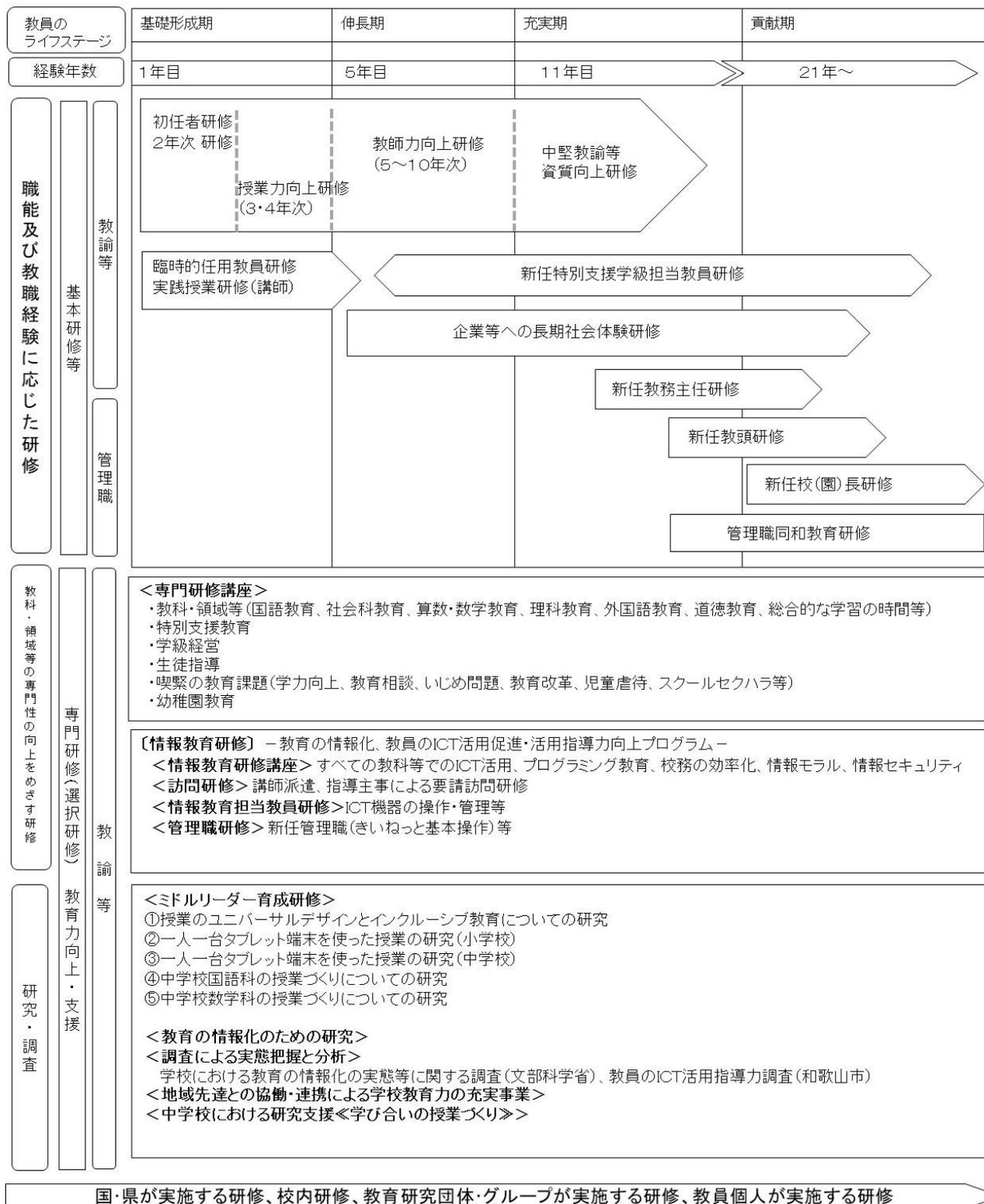
<職員>

所長（1名）、指導主事（4名）、教育指導専門員（1名）、事務職員（1名）、
会計年度任用職員（3名）

5 施 設



令和4年度 和歌山市立教育研究所 教員研修・研究・調査等実施体系



少年センター



(少年センター外観)

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市七番丁16番地
(ワイチ産業ビル3F)
- (2) 電話番号 (073)425-2351
F A X (073)425-2352
- (3) 開所時間 8時30分から17時15分まで
- (4) 休所日 土・日・祝日
年末年始(12月29日から1月3日)
- (5) 敷地面積 318.19㎡
- (6) 延床面積 193.44㎡

2 目的及び事業

少年の健全育成を期し、少年の非行を防止するための活動をしている。

(1) 補導活動

街頭での喫煙飲酒行為や深夜徘徊等の不良行為や問題行動をしている少年に対し、非行の防止や健全育成のための適切な指導を行う。



(教員との街頭補導)

(2) 調査研究

少年を正しく導くため少年を取り巻く環境や問題点、悩みについて調査研究を行う。

(3) 少年相談

少年についての色々な問題や悩みごとの相談を受け、自立や立ち直りを図る為の支援や問題解決の指導を行う。

(4) 広報啓発活動

児童・生徒が安全に登下校できるように「安全パトロール」の実施や関係機関、関係団体、少年補導委員会との協議会、研修会、講演会を開催するほか機関誌「少年センターだよりわかやま」を発刊する。



(青色回転パトロール車)

(5) 連携

学校、警察及び関係機関、関係団体、少年補導委員会が一体となって補導活動ができるよう連携を図る。

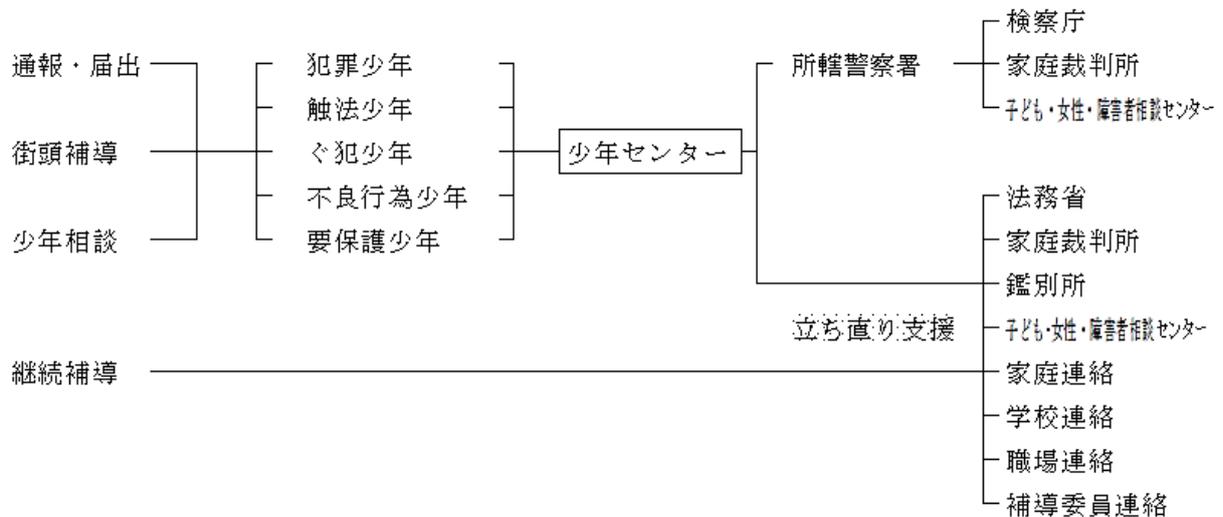
(6) 環境浄化活動

児童・生徒が警察、関係団体、地域と一体になって行う社会参加活動の支援や有害な環境・情報等の点検及び浄化を行う。



(中学生による街頭啓発活動)

3. 業務のしくみ



4 職員の構成

(令和4年4月現在)

職名	備考
少年センター長	和歌山市事務官吏
補導主事	専門教育監補2名
補導主事	派遣警察官3名(和西署1名 和東署1名 和北署1名)
会計年度任用職員	教育指導員2名(警察OB・教員OB)
会計年度任用職員	行政事務員2名

5 少年補導員 総数1,362名

(令和4年5月現在)

民生・児童委員	731名	小学校PTA	157名
小学校教諭	163名	中学校PTA	70名
中学校教諭	72名	伏虎義務教育学校PTA	4名
伏虎義務教育学校教諭	6名	一般(量販店・BBS)	87名
高等学校教諭	51名	市教委・少年センター他	13名
支援学校	1名		

小・中・高等学校長会代表3名
 小・中学校PTA育友会連合会4名

子ども支援センター



(こども総合支援センター 外観)

※1・2Fは本町こども園

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市北桶屋町7番地
(こども総合支援センター内)
- (2) 電話番号 (073)402-7830
F A X (073)402-7832
- (3) 休所日 土・日・祝日
年末年始(12月29日～1月3日)
- (4) 敷地面積 2370.96 m²
- (5) 延床面積 1575.6 m² $\left[\begin{array}{l} 3F : 787.8 \text{ m}^2 \\ 4F : 787.8 \text{ m}^2 \end{array} \right]$

2 目的及び事業

和歌山市に在住している子供及び保護者、教職員を対象に、子供に関する教育上の諸問題について相談に応じ、解決に向けての支援を行う。

(1) 教育相談 (来所相談・電話相談)

学校生活、性格や行動、子供の発達、子育て等、様々な問題について、来所による相談や電話による相談に応じる。

また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、相談活動を行う。

(2) 適応指導教室 (ふれあい教室)

様々な理由で学校に行きづらい子供が、安心して過ごすことができる心の居場所として、

「ふれあい教室」を設置する。教室では、通級生とのふれあいや体験活動、学力補充等を通して、「生きる力」を身につけるとともに、保護者・学校と連携し、社会的自立・学校復帰に向けた支援を行う。

(3) 日本語支援のサポート

外国籍等で日本語理解が不十分な児童生徒に対して、日常生活及び学習活動の充実を図るため、日本語支援ボランティアを学校に派遣する。

3 施設

- 3 F 事務室・電話相談室・相談室1～3
和室・会議室・家族療法室
- 4 F プレイルーム・調理実習室
適応指導教室 (ふれあい教室)
個別学習室・スタッフルーム
心理療法室・カウンセリングルーム
図書コーナー

4 利用案内

(1) 教育相談

対象：18歳までの子供及び保護者、教職員

○来所相談

実施日時：予約が必要

祝日を除く月曜日～金曜日
午前9時～午後5時

○電話相談

専用番号 (073)402-7831

実施日時：祝日を除く月曜日～金曜日
午前9時～午後5時

(2) 適応指導教室 (ふれあい教室)

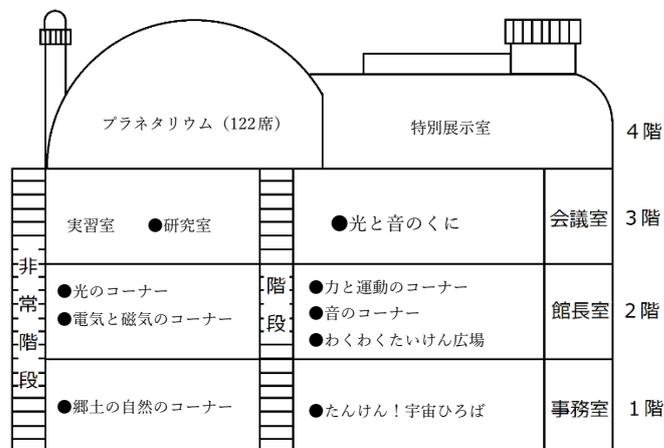
対象：不登校が継続している小中学生

開室日：月曜日～金曜日 (祝日及び春の休業中は閉室。夏・冬の休業中は期間を決めて開室)

こども科学館



<こども科学館外観>



1 概要

- (1) 所在地 和歌山市寄合町19番地
- (2) 電話番号 (073) 432-0002
- (3) F A X (073) 432-0004
- (4) 開館時間 9時30分から16時30分まで
休館日 月曜日（休日に当たるときはその日以後においてその日に最も近い休日でない日）
年末年始（12月29日～1月3日）
※上記のほか、臨時に休館する場合がある。
- (5) 敷地面積 749.66㎡
- (6) 建築面積 474.11㎡
- (7) 建物延面積 2007.46㎡
建物構造 鉄筋コンクリート地上4階建

◦入館料及びプラネタリウム観覧料

		個人		団体(30人以上)	
		幼児	小・中学生	大人	小・中学生
入館料	無料	150円	300円	110円	230円
プラネタリウム観覧料	無料	150円	300円	110円	230円

2 趣旨

こども科学館は、市制施行90周年と国際児童年を記念して、「見よう、ためそう、みんなの夢」をテーマに昭和56年5月5日に開館した。

*こども科学館 科学教育目標

こどもの自然科学に関する興味と認識を深め、個性に応じた能力の伸長と情操豊かで創造的なこどもを育成する。（和歌山市立こども科学館条例第1条）

- (1) 幼児期から自然事象に触れることをとおして、自然を愛する心情や自然科学に関する興味関心を育む。
- (2) 展示や科学普及教室をとおして科学的な見方や考え方を養う。

3 事業の概要

(1) 展示

1階 エントランスホールでは、科学の入り口として「たんけん！宇宙ひろば」がお客様を迎える。郷土の自然コーナーでは和歌山市とその周辺の地形・地質・岩石・化石・植物・昆虫・魚・鳥を展示している。



<たんけん！宇宙広場>

2階 電気と磁力・力と運動・音・光に関する展示があり、楽しく体験しながら学ぶことができる。また、幼児が楽しく遊びながら科学を体験できる「わくわくたいけんひろば」も設置している。

3階 光と音の国は楽しく遊びながら学べる参加体験型の展示である。実習室では各種科学普及教室を行っている。

4階 天体に関する展示をしている。和歌山天文館で使われていた金子式プラネタリウムと本館で使用していたコニカミノルタ製のMS-10型投影機を展示している。プラネタリウムは、ドーム直径が12m、定員は122人である。



<プラネタリウム>

(2) プラネタリウム

光学式主投影機により、限りなく自然に近い星空が再現でき、その星空に関する解説を行う。また、デジタル投影による天体に関する情報や映像の投影を行い、天体に関する興味関心を高める。

- * 一般投影
 - ・本日の星空解説と全天周映像番組の投影を行う。
- * 学習投影
 - ・小中学校の天体学習の補助を行う。
- * 幼児用七夕投影
 - ・幼稚園、保育所（園）、認定こども園等を対象とし、特別に投影を行う。

(3) 科学普及教室

- * 9歳までに身につけたい科学教室
 - ・9歳になるまで（小学校2年生以下）の子供を対象に、身の回りにある自然事象を体験しながら学ぶ教室。
- * 実験で発見！教室
 - ・小学3年生から中学3年生までを対象に身近な自然事象や学習したことなどについて、実験しながら新たな見方や考え方を養う教室。
- * 音科楽（おんかがく）教室
 - ・音が聞こえる理由を実験しながら学ぶ教室。
 - ・自分だけの手作り楽器を作る。
- * 親子生き物博士教室
 - ・現地で、生き物に触れたり体験したりしながら、自然への興味関心を育む教室。
- * 自然工作教室
 - ・様々な道具に慣れ、自然にあるものを材料として作品を完成させる教室。
- * 自由研究（科学作品）のススメ
 - ～テーマと研究方法～
 - ・小学生を対象に、自由研究のきっかけ作りやヒントを得る教室。
- * ミニサイエンス
 - ・主に小学生までの子供を対象に20分程度の簡単な実験や工作、解説等を行う教室。
- * 天体観察会
 - ・主に子供とその保護者を対象に和歌山市内の公園等で実施する。
 - ・望遠鏡等を使用して天体を観察する。



<天体観察会>



<親子生き物博士教室>



<ミニサイエンス>

(4) 発明創作事業

- * 発明くふうコンクール
 - ・発明やくふうに興味関心を持ち、日常生活の改善と豊かな暮らしを目指すことを目的として、市民の方からアイデアを活かした「くふう作品」を募集し、応募作品の公開展示や優れた作品の表彰を行う。

- * 親子ペットボトルロケット工作&打上大会
 - ・親子でペットボトルロケットを作製し、打ち上げ飛距離を競うことを通して、工夫して工作する楽しさや豊かな創造力を養うとともに、技術の向上を図る。
- * 子供創作教室
 - ・ものづくりを楽しむことにより、豊かな創造力を養うとともに、技術の向上を図る。
- * 企業見学バスツアー（中止）
 - ・ものづくり等の現場を見学し、そのしくみや工夫を知ることにより豊かな創造力を養う。

(5) 連携協力活動

- * 和歌山市少年少女発明クラブ
 - ・創作を楽しみながら豊かな発想力、くふう力、創造力の育成を図る。
 - ・小学校3年生～中学校3年生の児童・生徒 2クラス48名 年間各9回 木工、科学、金属、革、電気、プログラミングの創作教室を実施する。
- * 青少年のための科学の祭典
 - －おもしろ科学まつり－
- * 発明創作事業 親子ペットボトルロケット工作&打上大会の補助
 - ・和歌山大学ボランティア学生の協力
- * 発明創作事業 子供創作教室の補助
 - ・信愛大学ボランティア学生の協力

令和3年度実績

- * 年間入館者数 34,658人
- * こども科学館科学普及教室参加者数
年間 1,016人
- * 発明創作事業参加者数
(教室及び発明くふうコンクール)
年間 205人

4 利用状況

(1) 入館者数・プラネタリウム観覧者数（令和3年度）

月別	入館者数（人）					プラネタリウム観覧者数（人）				
	有料			無料(B)	計 (A)+(B)	有料			無料(D)	計 (C)+(D)
	大人	小人	計(A)			大人	小人	計(C)		
4	590	245	835	546	1,381	319	148	467	250	717
5	778	960	1,738	740	2,478	469	155	624	682	1,306
6	1,178	803	1,981	2,303	4,284	809	292	1,101	2,008	3,109
7	1,659	831	2,490	1,593	4,083	1,106	574	1,680	1,179	2,859
8	2,452	1,358	3,810	1,672	5,482	1,506	1,016	2,522	921	3,443
9	1,228	385	1,613	1,014	2,627	794	263	1,057	522	1,579
10	817	2,464	3,281	1,183	4,464	457	1,185	1,642	1,033	2,675
11	797	1,397	2,194	1,010	3,204	467	592	1,059	878	1,937
12	767	422	1,189	751	1,940	457	190	647	419	1,066
1	639	231	870	552	1,422	356	133	489	295	784
2	620	166	786	539	1,325	349	107	456	262	718
3	853	392	1,245	723	1,968	470	217	687	408	1,095
合計	12,378	9,654	22,032	12,626	34,658	7,559	4,872	12,431	8,857	21,288

(2) こども科学館事業（令和3年度）

○親子生き物博士教室 対象：子供とその保護者 10家族

教室名	実施日	場所	参加人数
春の草花・昆虫採集	4月25日（日）	せせらぎ公園	中止
磯の生き物観察	5月16日（日）	加太海岸	中止
セミの分布調査	8月1日（日）	和歌山城・こども科学館	20
干潟の生き物観察	9月19日（日）	せせらぎ公園	中止
合計			20

○親子天体観察会 対象：子供とその保護者

開催場所	実施日	参加人数
皆既月食	5月26日（水）	中止
夏の星と惑星	8月28日（土）	中止
冬の星と惑星	1月8日（土）	98
合計		98

○自由研究（科学作品）のススメ

定員：小学生8人

教室名	実施日	対象	参加人数（子供と大人）
生物・地学テーマと研究方法	7月22日（木）	小学1～2年生	20
化学・物理テーマと研究方法	7月23日（金）	小学3～6年生	10
合計			30

○自然工作教室

定員：子供12人

教室名	実施日	対象	場所	参加人数
石のペイント工作（午前2回開催）	5月3日（月）	子供 保護者同伴	3階実習室	中止
サンゴ・貝工作（午前2回開催）	7月17日（土）	子供 保護者同伴	3階実習室	48
石のペイント工作（午前2回開催）	8月21日（水）	子供 保護者同伴	3階実習室	40
松ぼっくり・ドングリ工作（午後2回開催）	12月12日（日）	子供 保護者同伴	3階実習室	34
合計				122

○プラネタリウム 全天周映像番組（約30分）と本日の星空解説（約15分）

番組名	期間
第142作 番組 「彩ちゃんと星空のキャンパス」	令和2年12月19日～令和3年 5月23日
第143作 番組 「To the GRAND UNIVERSE 大宇宙へ music by 久石譲」	令和3年 2月27日～令和4年 2月20日
第144作 番組 「名探偵コナン 灼熱の銀河鉄道（ギャラクシーレイルロード）」	令和3年 5月29日～令和3年 9月26日
第145作 番組 「オーロラを見た恐竜たち」	令和3年10月 2日～令和3年12月12日
第146作 番組 「ラビくんのうちゅうりょこう」	令和3年12月18日～令和4年 2月20日

○プラネタリウム学習番組・七夕番組

番組名	期間
学習番組（小・中学校の教育課程）	令和3年度 土・日・祝日を除く通年
七夕番組（幼稚園児など対象 投影時間約25分）	令和3年6月11日～令和3年7月2日（休館日除く平日）

○9歳までに身につけたい科学教室

定員：子供8人（保護者同伴）

教室名	実施日	対象	場所	参加人数
水1 「水に浮くもの、沈むもの」	5月15日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
水1 「水に浮くもの、沈むもの」	5月15日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
水2 「水の色をかえよう」	6月 5日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
水2 「水の色をかえよう」	6月 5日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
水3 「へんしんする水」	7月 3日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	17
水3 「へんしんする水」	7月 3日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	17
空気1 「つかまえたり、とじこめたり ～パラシュート、空気てっぽう作り～」	9月18日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	15
空気1 「つかまえたり、とじこめたり ～パラシュート、空気てっぽう作り～」	9月18日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	18
空気2 「風の力 ～風車～」	10月30日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	10
空気2 「風の力 ～風車～」	10月30日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	20
音 「ふるえて伝わる ～糸電話～」	11月20日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	12
音 「ふるえて伝わる ～糸電話～」	11月20日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	16
静電気 「くっつく、はなれる、空中くらげ」	1月15日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
静電気 「くっつく、はなれる、空中くらげ」	1月15日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
光 「まげたり、わけたり」	2月 5日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
光 「まげたり、わけたり」	2月 5日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	中止
磁石 「はなれてはたらく力」	3月19日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	9
磁石 「はなれてはたらく力」	3月19日（土）	5歳～小学2年生と保護者	3階実習室	15
合計				149

○実験で発見！教室

定員：子供8人（小学3、4年生は保護者同伴）

実施日	対象	場所	参加人数
顕微鏡1 「じっくり観察、身近な物」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	中止
顕微鏡2 「じっくり観察、生き物たち」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	中止
気圧「空気パワーを感じよう」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	中止
電磁石「電磁石を見て、触って、作ってみよう」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	9
水 「水溶液の力で作ってみよう」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	6
熱 「光はものをあたためる!？」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	6
天体「月や星、惑星について」	小学3年生～中学3年生	4階プラネタリウム室	14
電気「静電気のみみつ」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	中止
化学「一瞬の変化」	小学3年生～中学3年生	3階実習室	中止
合計			35

○音科楽教室

定員：子供8人（小学4年生以下は保護者同伴）

教室名	実施日	対象	場所	参加人数
打楽器を作ってみよう	6月20日（日）	5歳～中学3年生	3階実習室	中止
弦楽器を作ってみよう	6月27日（日）	5歳～中学3年生	3階実習室	18
打楽器を作ってみよう	12月4日（土）	5歳～中学3年生	3階実習室	6
管楽器を作ってみよう	12月19日（日）	5歳～中学3年生	3階実習室	13
			合計	37

○ミニサイエンス ※テーマは1か月毎に変わります

定員：子供12人（毎週日曜日実施）

	テーマ	開催回数	対象	参加者数
4月	目のふしぎを体験しよう	3	子供 保護者同伴	52
5月	いろいろな紙ひこうきをおろう	0	子供 保護者同伴	中止
6月	フライングモモンガを作ろう	1	子供 保護者同伴	23
7月	キュービックパズルを作ろう	4	子供 保護者同伴	89
8月	ストローひこうきを作ろう	3	子供 保護者同伴	73
9月	バランストンボを作ろう	0	子供 保護者同伴	中止
10月	ふうせんロケットを作ろう	5	子供 保護者同伴	105
11月	うごくキツツキを作ろう	4	子供 保護者同伴	89
12月	ひつつき虫のひみつ	4	子供 保護者同伴	67
1月	空気てっぽうを作ろう	1	子供 保護者同伴	20
2月	宙にうくボールを作ろう	0	子供 保護者同伴	中止
3月	おさるののぼり人形を作ろう	0	子供 保護者同伴	中止
	合計	25		518

○発明創作事業

教室名	実施日	対象者	場所	参加人数
企業見学バスツアー	7月22日	市内在住もしくは通学 小学3年生～中学3年生		中止
親子ペットボトルロケット工作&打上大会	7月24日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学6年生	東公園	14
夏休み子供造花教室	7月27日～28日 (2日間)	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学6年生	こども科学館3階実習室	11
夏休み親子科学教室	7月21日 7月31日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学2年生	こども科学館3階実習室	15
夏休み子供革工作教室	8月4日～5日 (2日間)	市内在住もしくは通学 小学3年生～中学3年生	こども科学館3階実習室	15
夏休み子供電気教室	8月7日～8日 (2日間)	市内在住もしくは通学 小学3年生～中学3年生	こども科学館3階実習室	14
夏休み子供木工教室	8月19日～20日 (2日間)	市内在住もしくは通学 小学4年生～中学3年生	こども科学館3階実習室	15
親子プログラミング教室	12月25日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学6年生	こども科学館3階実習室	8
和歌山市民発明くふうコンクール出品者	10月23日及び24日 展示・表彰式	市内在住もしくは 通勤・通学	中央コミュニティセンター	113
			合計	205
			合計（コンクールを除く）	92

○こども科学館ホームページの公開 <https://kodomo123.jp/wordpress/>

○こども科学館ニュース（市内の小学校に配布）

○「科学や理科に関する相談」（年間を通じて実施）

○展示解説の実施

学校施設



<予防改修事業(屋上防水・外壁改修)>



<トイレ改修事業>



<LED照明設置事業>



<空調設置事業>

令和4年度学校施設主要事業の概要（当初予算及び繰越予算）

事業名	予算額	学校種別内訳		
施設維持管理事業	当初 261,591千円	小学校	当初	170,913千円
		中学校	当初	74,221千円
		幼稚園	当初	16,457千円
施設整備事業	当初 221,430千円 繰越 1,643,759千円	小学校	当初	80,865千円
			繰越	1,255,527千円
		中学校	当初	140,565千円
	繰越	351,551千円		
		幼稚園	繰越	36,681千円

学校施設一覽表 (令和4年4月1日現在)

幼稚園

番号	園名	所在地	保有教室数			園舎面積(m ²)			校地面積 (m ²)			借地面積 (m ²)
			保育室	遊戲室	計	鉄筋	木造	計	運動場	建物敷地	計	
1	岡山幼稚園	吹上1丁目4番1号	3	1	4	1,313	0	1,313	700	1,708	2,408	0
2	中之島幼稚園	中之島1495番地	3	1	4	961	0	961	0	1,031	1,031	0
3	湊幼稚園	湊2丁目17番40号	3	1	4	829	0	829	540	1,009	1,549	0
4	宮前幼稚園	北中島1丁目7番4号	3	1	4	1,045	0	1,045	466	710	1,176	0
5	西和佐幼稚園	栗栖70番地	3	1	4	721	0	721	955	700	1,655	0
6	加太幼稚園	加太1310番地	2	1	3	485	0	485	503	313	816	0
7	紀伊幼稚園	弘西317番地	3	1	4	951	0	951	0	2,084	2,084	0
8	山口幼稚園	里146番地	3	0	3	413	0	413	0	142	142	565
9	和佐幼稚園	祢宜949番地	3	1	4	818	0	818	878	711	1,589	0
10	西脇幼稚園	西庄1012番地	3	1	4	856	350	1,206	900	2,272	3,172	0
11	雑賀崎幼稚園	西浜1148番地	2	1	3	507	20	527	696	1,181	1,877	0
計			31	10	41	8,899	370	9,269	5,638	11,861	17,499	565

義務教育学校

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(m ²)			校地面積 (m ²)			ブール面積 (m ²)		
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計	屋体面積 (m ²)	運動場	建物敷地		計	
1	伏虎義務教育学校 (前期課程・後期課程)	鷲ノ森南ノ丁1番地	31	25	56	11,694	0	11,694	2,507	16,563	11,495	28,058	0	375

小学校

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(m ²)			屋体面積(m ²)	校地面積(m ²)		借地面積(m ²)	プール面積(m ²)	
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計		運動場	建物敷地			計
1	大新小学校	新大工町23番地	8	13	21	3,383	0	3,383	990	3,674	7,040	10,714	0	289
2	広瀬小学校	広瀬中ノ丁1丁目5番地	8	12	20	3,643	0	3,643	935	5,376	4,714	10,090	0	425
3	吹上小学校	吹上4丁目1番15号	14	15	29	4,290	0	4,290	937	4,367	6,287	10,654	0	375
4	砂山小学校	砂山南2丁目1番52号	12	16	28	3,594	92	3,686	733	5,062	5,648	10,710	0	351
5	高松小学校	東高松2丁目4番45号	19	13	32	4,947	0	4,947	1,032	3,897	5,698	9,595	0	250
6	宮北小学校	納定21番地	8	14	22	3,610	26	3,636	719	3,680	4,426	8,106	0	325
7	新南小学校	木広町4丁目23番地	14	11	25	3,606	0	3,606	743	4,058	6,152	10,210	0	200
8	雑賀崎小学校	西浜1148番地	5	8	13	2,746	0	2,746	502	5,997	4,229	10,226	418	293
9	雑賀小学校	西浜1丁目4番48号	24	16	40	5,358	26	5,384	1,092	4,238	10,869	15,107	0	325
10	宮小学校	秋月475番地	26	21	47	5,828	0	5,828	799	6,112	7,832	13,944	0	375
11	四箇郷小学校	有本183番地	18	9	27	4,330	0	4,330	604	4,172	5,722	9,894	0	250
12	芦原小学校	雄松町4丁目25番地1	7	16	23	4,848	0	4,848	698	4,529	5,213	9,742	0	370
13	中之島小学校	中之島1491番地	15	14	29	4,417	0	4,417	922	3,553	6,940	10,493	0	375
14	和歌浦小学校	和歌浦西2丁目1番18号	8	16	24	4,246	0	4,246	943	5,215	4,235	9,450	0	260
15	宮前小学校	北中島1丁目7番4号	25	24	49	6,886	0	6,886	1,020	6,270	8,525	14,795	0	375
16	湊小学校	湊2丁目17番40号	7	12	19	3,000	0	3,000	915	4,115	6,916	11,031	0	375
17	野崎小学校	野崎130番地1	8	16	24	3,447	0	3,447	956	5,108	7,675	12,783	0	375
18	三田小学校	和田419番地1	14	14	28	4,154	0	4,154	968	6,729	5,875	12,604	0	375
19	名草小学校	紀三井寺240番地	14	18	32	5,637	15	5,652	761	8,738	8,839	17,577	0	250
20	松江小学校	松江北4丁目1番1号	21	11	32	4,914	0	4,914	986	10,085	9,685	19,770	0	350
21	木本小学校	榎原255番地	22	20	42	5,757	33	5,790	721	4,879	7,780	12,659	2,548	350
22	貴志小学校	米谷895番地2	15	12	27	5,197	0	5,197	720	4,621	6,513	11,134	0	375
23	楠見小学校	大谷349番地2	17	18	35	5,870	0	5,870	763	10,011	7,302	17,313	2,017	375
24	西和佐小学校	栗栖84番地1	17	8	25	3,714	0	3,714	732	5,751	8,992	14,743	0	425
25	岡崎小学校	寺内426番地	24	8	32	3,662	0	3,662	730	6,602	6,867	13,469	0	393
26	加太小学校	加太1210番地	7	11	18	3,637	0	3,637	733	5,222	8,297	13,519	0	500
27	西脇小学校	西庄1012番地	15	12	27	4,115	0	4,115	945	2,588	5,604	8,192	0	425
27*	西脇小みらい分校	つつじが丘7丁目2番1	2	2	4	0	0	0	0	652	0	652	185	0

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(㎡)			屋体面積(㎡)	校地面積(㎡)			借地面積(㎡)	プール面積(㎡)
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計		運動場	建物敷地	計		
28	有功小学校	園部1453番地	15	15	30	4,618	20	4,638	706	12,087	5,722	17,809	39	350
29	直川小学校	直川11253番地	14	6	20	2,873	0	2,873	721	5,957	5,007	10,964	0	375
30	紀伊小学校	弘西321番地	21	12	33	4,912	0	4,912	733	3,526	6,506	10,032	0	394
31	山口小学校	里146番地	13	8	21	2,837	0	2,837	835	4,686	5,246	9,932	0	375
32	川永小学校	楠本285番地	15	13	28	4,166	0	4,166	872	4,556	5,766	10,322	0	275
33	和佐小学校	祢宜949番地2	15	8	23	2,909	26	2,935	771	5,177	2,947	8,124	0	275
34	山東小学校	吉礼326番地	9	15	24	3,830	0	3,830	705	3,714	5,197	8,911	0	200
35	東山東小学校	山東中52番地1	9	7	16	2,110	0	2,110	732	4,859	5,431	10,290	0	350
36	安原小学校	江南239番地	22	8	30	4,179	0	4,179	852	5,455	5,356	10,811	0	0
36*	安原小吉原分校	吉原1316番地	0	0	0	13	594	607	0	431	0	431	1,560	137
37	小倉小学校	新庄348番地	14	14	28	4,368	33	4,401	733	6,581	8,875	15,456	753	350
38	太田小学校	太田636番地	14	9	23	3,392	0	3,392	769	7,811	6,300	14,111	0	298
39	今福小学校	今福3丁目7番46号	9	10	19	3,219	0	3,219	638	6,591	7,654	14,245	0	375
40	野崎西小学校	梶取301番地の3	14	14	28	3,752	0	3,752	670	5,224	5,662	10,886	0	343
41	鳴瀧小学校	善明寺615番地3	6	17	23	3,959	0	3,959	736	5,650	5,923	11,573	0	362
42	四箇郷北小学校	有本321番地	15	11	26	4,198	0	4,198	733	7,417	7,215	14,632	0	375
43	福島小学校	福島135番地4	8	15	23	3,352	0	3,352	733	6,502	6,507	13,009	0	338
44	八幡台小学校	西庄1110番地	19	17	36	5,043	0	5,043	726	9,015	17,372	26,387	0	346
45	浜宮小学校	内原778番地16	16	13	29	4,418	0	4,418	726	8,133	5,167	13,300	0	375
46	楠見西小学校	市小路31番地	9	13	22	3,990	0	3,990	734	5,704	5,662	11,366	0	322
47	楠見東小学校	善明寺150番地1	16	13	29	4,350	0	4,350	740	7,132	8,533	15,665	0	375
48	貴志南小学校	中野11番地1	14	14	28	4,237	0	4,237	734	6,735	6,259	12,994	0	357
49	有功東小学校	六十谷895番地	14	10	24	4,652	0	4,652	942	8,060	12,981	21,041	0	375
50	藤戸台小学校	栄谷974番地245	34	10	44	6,667	0	6,667	1,170	7,528	12,725	20,253	0	375
	計		729	652	1,381	210,880	865	211,745	40,310	293,832	347,888	641,720	7,520	17,103

中学校

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積 (㎡)			屋体面積 (㎡)		校地面積 (㎡)			借地面積 (㎡)	プール面積 (㎡)
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計	運動場	建物敷地	計	運動場	建物敷地		
1	日進中学校	秋月365番地3	24	20	44	9,480	0	9,480	1,481	10,709	7,486	18,195	0	0	
2	東和中学校	杭ノ瀬116番地	12	21	33	5,075	0	5,075	1,369	11,210	6,290	17,500	0	375	
3	西和中学校	砂山南3丁目3番9号	13	24	37	6,903	0	6,903	1,461	16,700	15,832	32,532	0	375	
4	城東中学校	美園町2丁目63番地	10	23	33	5,600	33	5,633	1,078	8,002	6,437	14,439	0	0	
5	西浜中学校	西小二里1丁目6番1号	19	28	47	7,811	0	7,811	1,353	9,525	8,816	18,341	1,629	375	
6	明和中学校	紀三井寺832番地1	17	25	42	7,153	0	7,153	1,236	20,878	11,483	32,361	0	375	
7	河北中学校	北島370番地1	15	22	37	6,126	0	6,126	1,330	16,213	10,401	26,614	0	375	
8	河西中学校	松江北5丁目19番1号	17	26	43	7,143	0	7,143	1,271	13,000	10,604	23,604	0	375	
9	紀之川中学校	有本668番地1	18	23	41	6,860	0	6,860	1,286	14,943	7,799	22,742	0	375	
10	加太中学校	加太2692番地1	5	13	18	3,117	369	3,486	737	6,434	4,447	10,881	0	500	
11	西脇中学校	西庄1110番地5	16	21	37	5,874	0	5,874	1,064	8,794	23,933	32,727	0	375	
11*	西脇中みらい分校	つつしが丘7丁目2番1	2	1	3	0	0	0	0	652	0	652	0	0	
12	紀伊中学校	北野544番地1	19	28	47	7,009	0	7,009	1,145	15,069	12,283	27,352	0	375	
13	高積中学校	布施屋112番地2	17	21	38	6,328	0	6,328	1,035	12,046	9,890	21,936	0	375	
14	東中学校	松原337番地	24	21	45	6,672	26	6,698	1,269	12,879	10,553	23,432	0	375	
15	楠見中学校	善明寺706番地	18	22	40	6,380	0	6,380	1,064	14,570	18,919	33,489	0	375	
16	有功中学校	六十谷1238番地	12	25	37	6,945	0	6,945	1,022	11,540	26,176	37,716	1,767	0	
17	貴志中学校	梅原579番地2	21	17	38	6,402	0	6,402	1,277	20,429	35,729	56,158	0	375	
	計		279	381	660	110,878	428	111,306	20,478	223,593	227,078	450,671	3,396	5,375	

高等学校

校名	所在地	保有教室数			校舎面積 (㎡)			屋体面積 (㎡)		校地面積 (㎡)		
		普通	特教	計	鉄筋	木造	その他	計	運動場	建物敷地	計	
和歌山市立 和歌山高等学校	六十谷45番地	35 6	26 2	69	10,193	0	223	10,416	1,697	38,860	10,705	49,565

学校保健・学校安全

1 学校保健

近年の学校保健教育は、その分野が広範となり、かつ細部にわたる指導と管理の必要性から、各学校の児童生徒の健康状態を把握し、その上に和歌山市の地域性と時代の要望を加味して新しい時代に明るくたくましく生きぬく児童生徒の育成をめざして、次の事業を重点目標にしながら、学校保健に課せられた諸施策の推進をはかっている。

[学校医等の設置状況]

(令和3年度)

	学 校 医	学校眼科医	学校耳鼻科医	学校歯科医	学校薬剤師	計
幼稚園（11園）	11	11	0	11	11	44
小学校（50校）	73	51	51	86	51	312
中学校（17校）	32	18	18	37	18	123
義務教育学校(1校)	4	2	2	5	2	15
高等学校(全・定2校)	3	2	0	3	2	10
計	123	84	71	142	84	504

[児童・生徒の発育] (令和3年度)

体 位

校種	年齢	比較	項目	性別		男 子			女 子		
				身長	体重	座高	身長	体重	座高		
				cm	kg	cm	cm	kg	cm		
小 学 校	6	45年度市	114.9	20.2	64.3	113.7	19.5	63.9			
		63年度〃	116.7	21.5	65.5	115.7	21.0	65.0			
		令和3年度〃	116.3	21.4		115.5	21.0				
		令和元年度県	116.2	21.3		115.2	20.9				
	7	45年度市	120.9	22.8	66.9	119.6	22.1	66.5			
		63年度〃	122.2	23.9	67.9	121.5	23.6	67.5			
		令和3年度〃	122.4	24.3		121.4	23.6				
		令和元年度県	122.3	24.1		121.2	23.4				
	8	45年度市	125.8	25.3	69.3	125.4	25.0	69.1			
		63年度〃	127.8	27.0	70.4	127.0	26.5	70.0			
		令和3年度〃	128.2	27.6		127.8	27.1				
		令和元年度県	128.0	27.3		127.3	26.6				
	9	45年度市	131.1	28.0	71.5	130.7	27.6	71.3			
		63年度〃	132.5	30.4	72.7	133.0	30.0	72.5			
		令和3年度〃	133.6	31.2		134.0	30.6				
		令和元年度県	133.4	31.0		133.2	30.1				
	10	45年度市	136.1	31.5	73.5	137.1	31.9	74.7			
		63年度〃	138.3	33.8	74.7	139.4	33.9	75.8			
		令和3年度〃	139.1	35.2		141.0	35.2				
		令和元年度県	138.5	34.2		139.7	34.1				
11	45年度市	141.4	34.9	75.9	143.5	36.5	77.9				
	63年度〃	144.9	37.9	77.2	146.3	39.3	79.1				
	令和3年度〃	145.8	40.1		147.3	40.1					
	令和元年度県	144.6	38.7		146.5	39.3					
中 学 校	12	45年度市	147.6	39.9	79.2	148.8	40.9	81.1			
		63年度〃	151.8	43.3	81.1	151.4	43.9	82.6			
		令和3年度〃	152.6	44.4		151.8	44.5				
		令和元年度県	152.1	44.3		151.8	44.5				
	13	45年度市	155.0	45.1	82.8	153.0	45.0	83.1			
		63年度〃	158.8	48.8	84.7	154.7	47.4	84.3			
		令和3年度〃	160.5	50.0		154.5	47.2				
		令和元年度県	159.5	49.4		154.7	47.5				
	14	45年度市	161.4	50.6	86.3	154.9	48.8	84.6			
		63年度〃	164.7	54.2	87.8	156.5	49.9	85.2			
		令和3年度〃	165.4	54.5		156.4	50.3				
		令和元年度県	164.7	54.0		156.0	50.0				

※座高については、学校保健安全法施行規則一部改正により平成28年度から削除された。

※令和2年度については、定期健康診断を6月以降順次実施したため調査を実施していない。

※令和3年度県の結果については、令和4年度4月に調査を実施したため発表されていない。

[児童・生徒の発育] (令和3年度)

区分		小 学 校		中 学 校		
		昭和63年度	令和3年度	昭和63年度	令和3年度	
内科の検査	肥満傾向の者	0.02	9.55	1.64	10.45	
	脊柱側弯症の者	0.18	2.27	0.98	3.54	
	心臓疾患異常の者	0.55	0.69	0.68	1.05	
	腎臓疾患の者	0.05	0.05	0.13	0.00	
	ぜんそくの者	0.68	0.66	0.67	0.00	
視力検査	視力	1.0以上の者	79.57	68.36	60.30	52.77
		1.0未満の者	20.43	31.64	39.70	47.23
	眼鏡又はコンタクトレンズ使用者	3.54	—	15.38	—	
歯科検診	う歯のない者		11.89	89.30	12.06	69.80
	う歯のある者	処置完了の者	32.40	54.40	50.36	52.60
		未処置のある者	55.72	45.60	37.58	47.40
尿検査	蛋白検出者		1.10	2.66	1.40	6.21
	糖検出者		—	0.14	—	0.19
ぎょう虫卵保有者		5.28	—	—	—	

※肥満傾向の者については、平成19年度から「児童生徒の健康診断マニュアル（改訂版）」にもとづいて算出している。

※脊柱側弯症の者については、平成28年度から「児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂」による検査方法で実施した結果である。

※平成30年度の視力検査については眼鏡・コンタクトレンズを使用している者が使用したまま測定した数も含まれている。

※歯科検診については、永久歯のみの調査となっている。

※ぎょう虫卵保有者については、学校保健安全法施行規則一部改正により平成28年度から検査項目が削除された。

2 学校安全

(1) 月別災害発生状況 (令和3年度)

災害発生月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学校	65	66	112	45	1	56	101	87	95	61	74	78	841
中学校	53	58	64	54	22	62	62	47	56	47	47	66	638
高等学校	6	4	5	2	3	5	9	9	0	2	1	4	50
幼稚園	1	2	4	1	0	3	5	4	3	3	5	0	31
合計	125	130	185	102	26	126	177	147	154	113	127	148	1,560

(2) 災害発生場所（令和3年度）

場 所		件 数		小学校		中学校		高等学校		幼稚園		合 計	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
校 舎 内	教 室	107	12.7%	28	4.4%	1	2.0%	9	29.0%	145	9.3%		
	廊 下	38	4.5%	26	4.1%	0	0.0%	1	3.2%	65	4.2%		
	階 段	43	5.1%	16	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	59	3.8%		
	体 育 館	158	18.8%	279	43.7%	33	66.0%	0	0.0%	470	30.1%		
	そ の 他	29	3.4%	11	1.7%	1	2.0%	3	9.7%	44	2.8%		
	計	375	44.6%	360	56.4%	35	70.0%	13	41.9%	783	50.2%		
校 舎 外	運 動 場 ・ 校 庭	349	41.5%	193	30.3%	6	12.0%	16	51.6%	564	36.2%		
	体 育 ・ 遊 戯 施 設	4	0.5%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.3%		
	そ の 他	9	1.1%	7	1.1%	0	0.0%	1	3.2%	17	1.1%		
	計	362	43.0%	201	31.5%	6	12.0%	17	54.8%	586	37.6%		
学 校 外	道 路	82	9.8%	28	4.4%	5	10.0%	0	0.0%	115	7.4%		
	そ の 他	22	2.6%	49	7.7%	4	8.0%	1	3.2%	76	4.9%		
	計	104	12.4%	77	12.1%	9	18.0%	1	3.2%	191	12.2%		
合 計		841	100%	638	100%	50	100%	31	100%	1,560	100%		

(3) 学校の生活時間別状況（令和3年度）

時間別		件数		高等学校	幼稚園	合計
		小学校	中学校			
登下校		79 9.4%	27 4.2%	5 10.0%	1 3.2%	112 7.2%
休憩時間中		166 19.7%	32 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	198 12.7%
昼食時休憩		164 19.5%	36 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	200 12.8%
始業前		62 7.4%	8 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	70 4.5%
授業終了後		32 3.8%	9 1.4%	1 2.0%	0 0.0%	42 2.7%
ホームルーム・給食		21 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 1.3%
授業中	体育	203 24.1%	173 27.1%	18 36.0%	0 0.0%	394 25.3%
	その他の教科	46 5.5%	9 1.4%	0 0.0%	30 96.8%	85 5.4%
学校行事		25 3.0%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	28 1.8%
体育行事		3 0.4%	11 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	14 0.9%
クラブ活動		10 1.2%	325 50.9%	26 52.0%	0 0.0%	361 23.1%
清掃作業		19 2.3%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	21 1.3%
その他		11 1.3%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	14 0.9%
計		841 100%	638 100%	50 100%	31 100%	1,560 100%

(4) 災害の部位別発生状況（令和3年度）

部 位 \ 件 数	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	幼 稚 園	合 計
頭 部	82 9.8%	20 3.1%	2 4.0%	6 19.4%	110 7.1%
顔 面	160 19.0%	60 9.4%	2 4.0%	14 45.2%	236 15.1%
体 幹	45 5.4%	57 8.9%	7 14.0%	1 3.2%	110 7.1%
上 肢	319 37.9%	251 39.3%	15 30.0%	5 16.1%	590 37.8%
下 肢	228 27.1%	244 38.2%	24 48.0%	4 12.9%	500 32.1%
そ の 他	7 0.8%	6 0.9%	0 0.0%	1 3.2%	14 0.9%
合 計	841 100%	638 100%	50 100%	31 100%	1,560 100%

(5) 負傷等の状況（令和3年度）

負 傷 \ 件 数	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	幼 稚 園	合 計
骨 折	204 24.3%	247 38.7%	9 18.0%	3 9.7%	463 29.7%
捻 挫	168 20.0%	120 18.8%	12 24.0%	2 6.5%	302 19.4%
脱 臼	24 2.9%	8 1.3%	1 2.0%	4 12.9%	37 2.4%
挫傷（創）・打撲	384 45.7%	193 30.3%	16 32.0%	19 61.3%	612 39.2%
切創、刺創、 裂創、擦過傷	30 3.6%	10 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	40 2.6%
熱傷・火傷	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
歯 牙 破 折	12 1.4%	4 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	16 1.0%
そ の 他 負 傷	2 0.2%	17 2.7%	8 16.0%	0 0.0%	27 1.7%
そ の 他 疾 病	17 2.0%	39 6.1%	4 8.0%	3 9.7%	63 4.0%
合 計	841 100%	638 100%	50 100%	31 100%	1,560 100%

学 校 給 食

(重点目標)

- 1 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 2 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 3 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 4 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 5 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 6 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 7 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

1 小学校給食

(令和3年度)

調理方法		学校数	児童数	調理員数	給食費内訳(単独校)
単 独 校		41校	11,946人	49(6)人	主食 65.71円
親子給食受配校		1校	923人	—	パン 51.34円 米飯 75.29円
共同調理場	第 1	4校	1,328人	—	牛乳 60.77円
	第 2	4校	2,069人	—	おかず 120.80円 他 8.59円
合 計		50校	16,266人	49(6)人	計 255 円

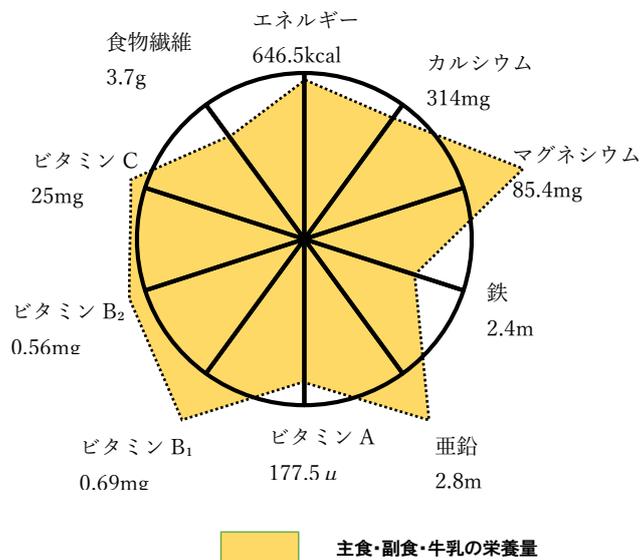
() は非常勤・再掲

2 共同調理場概要

名 称		和歌山市立学校給食第一共同調理場	和歌山市立学校給食第二共同調理場
所 在 地		和歌山市弘西1131番地の1	和歌山市桑山128番地
開 設 年 月 日		昭和44年4月16日(平成13年4月1日移設)	昭和48年6月25日
対 象 学 校		紀伊、直川、山口、川永小学校	安原、岡崎、宮前、和佐小学校
対 象 児 童		1,328人	2,069人
総 面 積		2,099㎡	1,858㎡
建 築 面 積		867㎡	661.34㎡
経 費	土 地	96,513千円	19,673千円
	建 物	371,869千円	42,670千円
	内 部 備 品	90,977千円	17,631千円
	合 計	559,359千円	79,974千円

3 児童の栄養摂取状況

区分	栄養量		充足率 ②÷①× 100(%)
	① 和歌山市 基準	② 令和3年度 本市摂取量	
エネルギー(kcal)	650	646.5	99%
たん白質(%)	13~20	15.3	—
脂肪(%)	20~30	27.6	—
カルシウム(mg)	350	314.0	90%
マグネシウム(mg)	50	85.4	171%
鉄(mg)	3	2.4	80%
亜鉛(mg)	2	2.8	140%
ビタミンA(μgRAE)	200	177.5	89%
ビタミンB ₁ (mg)	0.4	0.69	173%
ビタミンB ₂ (mg)	0.4	0.56	140%
ビタミンC(mg)	20	25	125%
食物繊維(g)	5	3.7	74%
食塩(g)	2	2.2	—



4 学校給食の献立ができるまで

名称	内容	構成及び担当者
献立原案の作成 及び検討	各ブロックの学校栄養職員が献立原案を作成し、栄養量・使用材料の組み合わせ等を検討する。	学校栄養職員 各ブロック 3~5名
献立作成委員会	献立内容が学校給食の目標に適したものであるよう、栄養、嗜好、経費、衛生、地域性を考慮して、広く学校給食関係者で献立を作成する。	学校栄養職員(担当) 3~5名 保健給食管理課職員 2名 給食主任 3名 給食調理員 2名
献立表の配布	献立表を印刷し、各学校へ配布する。	保健給食管理課

5 学校給食運営上の組織

和歌山市立学校給食共同調理場運営審議会

(1) 構成

小学校校長	8名
小学校PTA代表	8名
幼稚園長(専任)	0名
幼稚園PTA代表	4名
学識経験者	若干名

(2) 審議事項

- ・共同調理場の運営に関すること。
- ・その他給食一般に関する必要な事項

6 衛生管理

(1) 市学校薬剤師会による検査

- 施設、設備の衛生検査
- 給食室検査（採光、防そ、防虫、手洗設備）
- 細菌検査（調理台、食器、調理具）
- 食器洗浄度検査（澱粉、脂肪）

(2) 食品の衛生検査

- 食材の細菌検査（年2回）
- 冷凍食品その他食用物資の抜き打ち検査（随時）

(3) 調理員の衛生管理 月2回検便培養検査

(4) 給食施設のふきとり検査（年1回）

7 義務教育学校給食（伏虎）

実施状況（令和3年度）

調理方法	課程	対象児童生徒数	給食費
単独校	前期	530人	255円
	後期	216人	325円

8 中学校給食

(1) 実施状況（令和3年度）

制 度	学 校 数	対象生徒数	給食費
選択制デリバリー方式	16校	7,081人	300円
親子方式	1校	24人	325円
合 計	17校		

(2) 和歌山市立中学校給食運営委員会

ア 構 成

- 中学校校長（2名）、中学校PTA代表（2名）、小学校校長（2名）、
- 小学校PTA代表（2名）、中学校教諭（2名）、栄養教諭（1名）、学識経験者（2名）、
- 教育委員会事務局（2名）

イ 事 務 中学校給食の運営について調査審議し、教育委員会に意見を述べる。

(3) 食品の衛生検査

- 食材の細菌検査（年2回）

学 校 体 育

<目的>

- (1) 生涯にわたり運動・スポーツに親しみ生活を明るく健全で豊かなものにするための態度を育てる。
- ア 運動に関する理解と関心を深め、意欲を喚起し、運動の生活化を図る。
- イ 体育諸活動の機会を拡充し、計画的・継続的实施と運営の合理化を図る。
(学校行事、特活の時間の活用)
- (2) 体力・運動能力の向上を図る。
- ア 児童生徒の体力・運動能力の現状を明確にし(体力・運動能力、運動習慣等調査の実施・分析)、学校教育活動全体計画の上に立った指導方法を策定する。
- イ 体育的環境や教具の整備と工夫によりその活用を図る。
- (3) 学習指導要領に沿った事業内容の充実に向けて、学習内容やその指導法の改善を図るため研究活動を推進する。
- ア 児童生徒が自ら進んで運動に親しむ態度や能力を身につけ、心身を鍛えることができるよう内容の検討を図る。
- イ 実技研修会や授業研究会の開催により指導法の研究を深め、日常実践の効果をあげる。
- ウ 小・中学校体育研究会を中心として、自主研究による研究活動の助長。
- (4) 市教委の委託による研究を推進する。
- ア 小学校3校を体育の授業研究指定校とし、研究を推し進め、市内各小学校の体育学習の質的向上を図る。
- イ 研究指定の期間は2年間とし、学校毎に研究テーマを設ける。

令和4年度中の主な行事

行事名	内容	期日	場所
第75回 和歌山市中学校 総合体育大会 (夏季大会)	野球、卓球、剣道、柔道、体操、陸上、水泳、ソフトボール、バレーボール、サッカー、バスケットボール、テニス、ハンドボール、ソフトテニスの14種目を行う。	6月12日～ 7月26日	市民球場他 全14会場
小学校体育 実技研修会	文部科学省実技講習の伝達を兼ねた指導者実技研修会の開催。	8月中予定	県立体育館
令和4年度 和歌山市小学校 水泳競技大会	市内小学校5・6年生を対象に、水泳競技大会を行う。	中止	

行事名	内容	期日	場所
中学校保健体育 学 習 研 修 会	職員の研修として、基礎・基本の精選及び指導法の確立について研修会を持つ。	未定	未定
第75回 和歌山市中学校 総合体育大会 (秋季大会)	野球、卓球、剣道、柔道、体操、陸上、ソフトボール、バレーボール、サッカー、バスケットボール、テニス、ハンドボール、ソフトテニスの13種目を行う。	9月18日～ 10月15日	市民球場他 全13会場
研究指定校 体育研究発表会	市体育研究指定校として、野崎西小、今福小、中之島小で研究授業を提供すると共に成果の発表を行う。	10月26日 11月16日	野崎西小学校 中之島小学校
令和4年度 和歌山市小学校 陸上競技会	市内小学校5・6年生を対象に、陸上競技大会を開催。 (種目)100m・1000m・80mハードル・走り幅跳び、走り高跳び、400mリレー、ソフトボール投げを行う。	中止	
令和4年度 和歌山市小学校 バスケット ボール大会	男子チーム・女子チームによる学校対抗の試合。4～5校によるブロック予選を勝ち抜いた8チームによる中央大会を河南総合体育館で行う。	中止	
第75回 和歌山市中学校 駅伝競走大会	市内中学生男女別、男子約20kmを6人で女子約15kmを5人で走る。	12月10日	紀三井寺陸上 競技場及び その周辺コース

社 会 体 育

高齢化がすすみ自由時間が増えつつある今日、市民のスポーツに対する関心が高まっている。

『いつでも』・『どこでも』・『いつまでも』・『自由な種目』を楽しむことができる世代間交流の場をつくり、生涯スポーツの振興を推進するとともに生きがいのある、活力ある、社会づくりをめざす。

1 重点目標

- (1) 生涯スポーツ活動の普及・振興
- (2) 市民の体力づくり
- (3) スポーツ指導者の育成

2 令和4年度事業内容

- (1) 各種スポーツ大会
- (2) 学校体育施設開放事業

昭和43年より地域のコミュニティスポーツの振興・充実を図るため、学校体育施設を開放している。

(令和4年度開放校)

① 小 学 校

番号	学校名	開放場所	主な種目	番号	学校名	開放場所	主な種目
2	大新	運・体	バレーボール・よさこい・インディアカ・太極拳・バドミントン・ラグビー・トレーニング	17	和歌浦	運・体	野球・バレーボール・フットサル
3	広瀬	運・体	卓球・なぎなた・バドミントン・野球・新体操・綱引・バスケットボール・バレーボール	18	宮前	運・体	バレーボール・卓球・野球・少林寺拳法・バスケットボール
4	吹上	運・体	野球・剣道・卓球・バドミントン・ソフトボール・よさこい・バレーボール・シニア体操・バスケットボール	19	湊	運・体	野球・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・ストレッチ・エアロビクス
7	砂山	運・体	野球・サッカー・剣道・空手・バレーボール	20	野崎	運・体	野球・剣道・インディアカ・バスケットボール・よさこい・陸上
8	高松	運・体	野球・バドミントン・バレーボール・ソフトボール・よさこい・空手・ドッジボール・バスケットボール・ラグビーフットボール・鼓笛隊	21	三田	運・体	野球・バドミントン・バレーボール・卓球・サッカー・バウンドテニス・バスケットボール
9	宮北	運・体	サッカー・バレーボール・合気道・バウンドテニス・野球・卓球・剣道・エクササイズ	22	名草	運・体	野球・バレーボール・バスケットボール・ドッジボール・武道
10	新南	運・体	バレーボール・少林寺拳法・野球・新体操・サッカー	23	松江	運・体	バレーボール・バドミントン・空手・野球
11	雑賀崎	運・体	野球・剣道・よさこい・サッカー	24	木本	運・体	バレーボール・サッカー・剣道・空手・野球・ベタンク
12	雑賀	運・体	ソフトボール・バスケットボール・野球・サッカー・フライングディスク	25	貴志	運・体	剣道・バドミントン・インディアカ・空手・野球
13	宮	運・体	野球・サッカー・バレーボール・剣道・少林寺拳法・ソフトボール	26	楠見	運・体	卓球・合気道・サッカー・バレーボール・剣道
14	四箇郷	運・体	ディスコン・ドッジボール・バスケットボール	27	西和佐	運・体	バレーボール・剣道・よさこい・空手・サッカー
15	芦原	体	バレーボール・インディアカ	28	岡崎	運・体	バレーボール・よさこい・バスケットボール
16	中之島	運・体	バレーボール・剣道・バドミントン・よさこい・野球・空手・トレーニング	29	加太	体	リズム体操・バドミントン・ドッジボール・トレーニング

番号	学校名	開放場所	主な種目	番号	学校名	開放場所	主な種目
30	西脇	運・体	バレーボール・インディアカ・剣道・サッカー・ラグビーフットボール	42	今福	運・体	野球・バレーボール・よさこい・剣道・チャンバラ・少林寺拳法
31	有功	運・体	バレーボール・卓球・野球・サッカー・バドミントン・グラウンドゴルフ・ソフトボール・バスケットボール	43	野崎西	運・体	野球・サッカー・バレーボール・剣道・ソフトボール・よさこい
32	直川	運・体	バレーボール・野球・剣道・サッカー・バスケットボール	44	鳴滝	運・体	バレーボール・剣道・体操・野球・バスケットボール
33	紀伊	運・体	バレーボール・野球・サッカー・空手・よさこい・体操・バスケットボール・フットサル	45	四箇郷北	運・体	サッカー・バレーボール・バドミントン・インディアカ・合気道・野球・バスケットボール・フェンシング
34	山口	運・体	野球・バレーボール・バドミントン・少林寺拳法	46	福島	運・体	野球・バレーボール・卓球・ソフトボール
35	川永	運・体	バレーボール・剣道・卓球・バドミントン・野球・バスケットボール	47	八幡台	運・体	バレーボール・インディアカ・サッカー・バスケットボール・バドミントン・フットサル
36	和佐	運・体	少林寺拳法・バレーボール・野球・空手・吹き矢	48	浜宮	運・体	バレーボール・ソフトボール
37	山東	運・体	サッカー・卓球・バドミントン・空手・カンフー・バレーボール・バスケットボール・鼓笛隊	49	楠見西	運・体	バレーボール・合気道・ソフトボール・バスケットボール・サッカー・レクリエーション
38	東山東	運・体	野球・バレーボール・インディアカ・バスケットボール・グラウンドゴルフ・サッカー	50	楠見東	運・体	サッカー・体操・バレーボール・よさこい・ソフトボール・バスケットボール
39	安原	運・体	バレーボール・剣道・テニス・サッカー・フットサル・バスケットボール・鬼ごっこ	51	貴志南	運・体	バレーボール・空手・バスケットボール
40	小倉	運・体	バレーボール・卓球・野球・サッカー・剣道・空手	52	有功東	運・体	バレーボール・バドミントン・インディアカ・卓球・サッカー・グラウンドゴルフ・バスケットボール
41	太田	運・体	野球・バレーボール・インディアカ・サッカー・バドミントン	53	藤戸台	運・体	剣道・合気道・空手・よさこい・バレーボール・野球・バスケットボール・バドミントン・フットサル

② 中学校

番号	学校名	開放場所	主な種目	番号	学校名	開放場所	主な種目
1	日進	運・体※	バレーボール・バスケットボール・よさこい・フットサル・ソフトボール・サッカー	11	加太	体	バレーボール・バスケットボール・インディアカ
3	東和	体	バレーボール・バドミントン・バスケットボール	12	西脇	体	バレーボール・バスケットボール・インディアカ・よさこい・総合格闘技・レクリエーション
4	西和	運・体※	バスケットボール・バレーボール・軟式野球・ソフトボール・サッカー・ハンドボール	13	紀伊	運・体	ソフトボール・サッカー・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・テニス
5	城東	運・体※	バレーボール・テニス・バスケットボール・よさこい・ソフトボール・サッカー	14	高積	体	バレーボール・バドミントン・バスケットボール・よさこい
6	西浜	運・体※	卓球・ソフトボール・サッカー・バレーボール・バスケットボール	15	東	体	バレーボール・バスケットボール・バドミントン
7	明和	運・体※	バレーボール・バスケットボール・ソフトボール・軟式野球・サッカー・インディアカ	16	楠見	体	バレーボール・バスケットボール
8	河北	運・体※	バレーボール・バスケットボール・ソフトボール・軟式野球・サッカー・よさこい踊り	17	有功	体	バレーボール・バスケットボール・よさこい
9	河西	運・体※	軟式野球・剣道・バスケットボール・ソフトボール・サッカー・よさこい	18	貴志	体	バレーボール・バスケットボール・剣道
10	紀之川	運・体※	サッカー・バレーボール・バスケットボール・ソフトボール・軟式野球・フットサル				

③ 義務教育学校

番号	学校名	開放場所	主な種目
1	伏虎	運・体	インディアカ・バスケットボール・サッカー・体操・古武道・バドミントン・なぎなた・よさこい踊り・卓球・バレーボール・少林寺拳法・ソフトボール・野球

運は運動場、体は体育館、※は夜間照明施設

3 スポーツ振興に関する団体

(1) 和歌山市スポーツ少年団

昭和39年より、日本スポーツ少年団の目的に従って、少年たちの自由時間活動のスポーツを中心とした方法で、心身の健全育成を目的に活動を行っている。

《種目別加盟団体数》（104団体）

・軟式野球	33団体	・剣道	17団体	・サッカー	19団体
・柔道	4団体	・バレーボール	14団体	・スポーツチャンバラ	1団体
・空手	3団体	・少林寺拳法	8団体	・バトントワーリング	1団体
・新体操	1団体	・バドミントン	1団体	・バスケットボール	2団体

《事業》

スポーツ少年団各種競技大会 交流大会

各種指導者交流会

(2) 和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会に和歌山市選手団として参加

社会教育

1 社会教育の目標

- (1) 一人ひとりの生涯の各時期に応じて、自発的学習に努め、自らの能力を積極的に啓発するとともに、地域社会活動へ参加する市民の育成を図る。
- (2) 互いに人権を尊重し、さまざまな人権問題、とくに同和問題の解決に努める市民の育成を図る。
- (3) 和歌山市民であることに誇りをもち、平和で豊かなまちづくりに努める市民の育成を図る。

2 社会教育振興の基本方策

- (1) 指導体制の充実
 - ア 社会教育委員会議の充実
 - イ 社会教育推進機構の整備
 - ウ 社会教育民間指導者の育成
 - エ 研修機会の拡充とその内容の充実
- (2) 社会教育施設の整備充実
 - ア 中央公民館の整備充実
 - イ 地区公民館の整備充実
 - ウ 地区集会所の整備充実
 - エ 市立博物館の整備充実
 - オ 市民図書館の整備充実
 - カ こども科学館の整備充実
 - キ コミュニティセンターの整備充実
 - ク 余裕教室を交流室への整備充実
- (3) 学習機会の拡大とその内容の充実
 - ア 人権・同和教育の充実
 - イ 社会教育施設の機能的な活動の展開
 - ウ 視聴覚教材の充実と活用
 - エ 学校施設等の積極的利用
 - オ 生涯学習推進体制の充実
- (4) 社会教育関係団体の育成
 - ア 青少年団体
 - イ 婦人団体
 - ウ 成人団体

3 事業の概要

- (1) 人権・同和教育

社会教育の全ての分野で、人権・同和教育を強力に推進するとともに、これを中核として真の民主主義が広く市民に定着するように努める。

 - ア 人権講座（全2回）
 - イ 保護者学級（53教室）
 - ウ 人権教育推進事業
 - エ 子ども会活動

子ども会の活動を通じて、他人を思いやる心や人権を大切にすることを育み、差別に負けないで目標に向かって主体的に行動していく力、いわゆる生きる力の育成を図る。

 - ・子ども会の育成と支援

14地区、44単位の子ども会を育成・支援し、自主的な活動を図る。
 - ・野外活動講習会

野外活動をより効果的にするため、指導者に講習や実技を通して知識・技術の習得充実を図る。
 - ・指導者研修会

講演や実践発表を通じて、各子ども会相互の情報交換及び指導者のより一層の意識向上を図る。
 - ・ジュニアリーダー講習会

小学校高学年、中学生に、リーダーとしての自覚と知識・技術の習得を図る。
 - ・青年・シニアスタディ研修会

高校生以上の若青年を対象に、リーダーとしての自覚と知識、同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題について現地学習等を通して、正しい理解の習得を行う。
 - オ 留守家庭児童会の育成事業

芦原地区の留守家庭児童を対象に生活習慣や基礎学力を身につけるため、あしのは学級を開設し、育成及び指導を行う。

(2) 青少年教育

地域社会における連帯意識を養うため、組織活動を奨励し、団体、グループ活動を通じて、青少年の健全育成を図る。

- ア ボーイスカウト・ガールスカウト育成事業
- イ 地域活動連絡協議会の指導・養成
- ウ 青年団体協議会の指導・養成
- エ 青年団活動の支援

(3) 女性教育

女性の自発的な学習意欲を助長し、市民、主婦、母親または就労女性として、その資質や能力を向上させるために各種の活動を行う。

- ア 和歌山市婦人団体
- イ 研修
 - ・ 婦人団体リーダー研修
 - ・ 各種研修会へ参加
- ウ 婦人国内研修生派遣
- エ 和歌山市婦人総合体育大会
- オ 女性学級（7学級）
- カ 地域別市民運動実践活動（13地区）
- キ 委託学級発表会（7学級）

(4) P T A活動

会員の資質の向上を図り、自主的な学習意欲を盛り上げる。

- P T A研修会（一資質の向上）
 - ・ 幼稚園・こども園P T A（講演会1回）
 - ・ 小学校P T A（講演会と6分科会）
 - ・ 中学校P T A（シンポジウム6分科会）

(5) 高齢者教育

高齢者の人口の増大と社会の急激な変容に応じて、高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高め、積極的な生きがいを求めるための学習の場を提供する。

(6) 家庭教育

家庭教育支援条例に基づき、家庭教育を支援するために必要な人材の育成や連携した活動の促進、相談体制の整備充実等の施策を実施する。

(7) 校区子どもセンター

完全学校週5日制の実施にともない休業土曜日に学校施設を開放し、市内51の小中学校区に「校区子どもセンター運営委員会」を設置し、児童等に自然体験・社会体験等多様な活動機会を提供する。

(8) 学童保育

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している子供に対し、放課後等に小学校の教室等の施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、子供の状況や発達段階を踏まえながら、その健全な育成を図る。

(9) 和歌山市共育コミュニティ

未来を担う子供たちを豊かに育むため、地域住民が学校を支援する取組をさらに発展させ、学校・家庭・地域が一体となってより効果的に学校支援を行い、教育の充実を図る。

4 生涯学習課の主な事業一覧（令和4年度）

（○印は関係団体及び共催等事業）

月	日	内 容	
4	14 29, 5/7, 5/8	和歌山市婦人団体連絡協議会評議員総会 第40回和歌山市スポーツ少年団サッカー大会	○ ○
5	3, 4, 7 8 8 15 24, 25 27 27 書面開催 書面開催	第54回和歌山市スポーツ少年団軟式野球大会 第55回和歌山市スポーツ少年団剣道大会 第53回和歌山市スポーツ少年団バレーボール大会 和歌山ユネスコ協会総会 第57回婦人国内研修生派遣 地区公民館長会議 和歌山市公民館連絡協議会総会 公立幼稚園・こども園PTA連合会総会 中学校PTA連合会総会	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
6	3 書面開催 中止	和歌山市中央公民館運営審議会 小学校PTA連合会総会 小学校PTA連合会女性部総会	○ ○
7	8 12 15 24, 30, 31 25	第71回和歌山市婦人大会 人権講座(第1回) 和歌山市生涯学習推進員研修会 中央公民館夏休み子どもチャレンジ教室 地区会館連絡協議会総会	○ ○ ○ ○
8	7 18 22	はたちのつどい代表者会議 和歌山市社会教育委員第1回定例会議 和歌山市共育コミュニティ推進本部会議（第1回）	
9	10, 17 23	中央公民館公開講座（スキルアップ講座） 令和4年度全国スポーツ少年団剣道交流大会和歌山大会和歌山市予選会	○
10	7 10 24, 31 30 中止 中止	和歌山市公民館振興大会・職員研修会 第59回和歌山市婦人総合体育大会 和歌山市家庭教育支援サポーター養成講座 令和4年度和歌山市スポーツ少年団バレーボール交流大会 小学校PTA連合会ソフトボール・バレーボール中央大会 公立幼稚園・こども園PTAレク・ウォーク大会（各園で実施）	○ ○ ○ ○ ○ ○

月	日	内 容	
1 1	6 7, 1 4 未定 未定 未定 未定 中止	中学校PTA研修会 和歌山市家庭教育支援サポーター養成講座 小学校区子どもセンター運営委員等交流会 和歌山市社会教育委員第2回定例会議 親子食育講座 人権講座（第2回） 第1回公立幼稚園・こども園PTA研修会	○ ○ ○
1 2	初旬～2月下旬 中止	書きそんじハガキ回収キャンペーン 小学校PTA合唱祭	○ ○
1	8 未定 未定	令和5年（2023年）はたちのつどい 親子食育講座 和歌山市生涯学習推進協議会	○
2	1 7～1 9 未定 未定 未定 中止	和歌山市公民館フェスティバル(作品展・実践発表会) 和歌山市共育コミュニティ推進本部会議（第2回） 和歌山市社会教育委員第3回定例会議 和歌山市家庭教育支援サポーターステップアップ講座 小学校区子どもセンター運営委員会議	○
3	7 1 6～1 8 1 8 2 2	和歌山市婦人団体連絡協議会委託学級発表会 市民大学作品展 市民大学卒業式・発表会 小学校PTA研修会（分科会報告に変更）	○ ○ ○
	通年	毎土、日曜日事業情報提供 月1回 東部コミュニティセンター各種主催事業開催 河南コミュニティセンター各種主催事業開催 河西コミュニティセンター各種主催事業開催 河北コミュニティセンター各種主催事業開催 中央コミュニティセンター各種主催事業開催 北コミュニティセンター各種主催事業開催 南コミュニティセンター各種主催事業開催	

5 青少年課の主な事業一覧（令和4年度）

（○印は関係団体及び共催等事業）

月	日	内 容	
4	2 4	和歌山市地域活動連絡協議会総会	○
	2 4	和歌山市子ども会連絡協議会総会	○
5	5	子どもなかよしまつり	○
	6	和歌山県地域活動連絡協議会総会・クラブ大会	
	8	青少年育成推進委員会研修会（白浜町）	○
	1 3	和歌山県子ども会連絡会総会	
	2 2	和歌山県子ども会連絡協議会総会	
	2 5	和歌山市子ども会連絡会総会	○
	書面開催	ボーイスカウト和歌山地区協議会総会	○
6	10～11	和歌山県子ども会連絡協議会研修会（新宮市）	
	1 1	「少年メッセージ2022」和歌山市大会	○
	1 2	和歌山県子ども会連絡会指導者研修会（那智勝浦町）	
	18～19	和歌山市子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会(小学生の部)	○
	2 6	和歌山市子ども会連絡協議会野外活動講習会・指導者研修会	○
7	2	和歌山市子ども会連絡会ドッジボール大会	○
	7	親子七夕のゆうべ（紀の川河川敷）	○
	2 4	和歌山市青少年育成市民会議総会	○
	3 0	「少年メッセージ2022」和歌山県大会	○
8	4	和歌山市地域活動連絡協議会子ども体験学習（大阪府立青少年海洋センター）	○
	7	和歌山市子ども会連絡協議会ソフト・キックベースボール大会	○
	2 0	和歌山県地域子ども集団親睦交流スポーツ大会（白浜町）	
	2 7	和歌山県子ども会連絡協議会インリーダー研修会（広川町）	
	未定	和歌山市青少年育成推進員等連絡協議会総会	○
9	29～30	和歌山県子ども会専任職員等研修会（白浜町）	
	未定	和歌山市リーダー力向上講座	○
	未定	和歌山市子ども会連絡協議会 青年・シニア研修会	○
1 0	22～23	和歌山県子ども会連絡協議会高校生・青年リーダー交流会	
	2 3	和歌山市地域活動連絡協議会レクリエーション大会	○

月	日	内 容	
1 1	6	和歌山市子ども会70周年記念大会	○
	19~20	和歌山市子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会（中学生の部）	○
	20~21	全国子ども会育成中央会議・研究大会	
	27~28	近畿地区子ども会大会	
	未定	親子ハイキング	○
	未定	和歌山市地域活動連絡協議会地区交流会	○
1	中旬	和歌山市地域活動連絡協議会ファミリー写真コンクール及び写真展	○
	未定	少年のつどい（小学生対象）	○
	未定	子どもなかよしまつり第1回実行委員会	○
2	4~5	和歌山県子ども会連絡協議会子ども会指導者研修会（那智勝浦町）	
	未定	よい青少年の褒章式	

生涯学習

生涯学習推進の概要

今、余暇時間の増大・高齢化・情報化・国際化が進み、年々市民の学習要求が増大している。

そして、市民各自が学習によって、知識・技能・資格を身につけ、社会に貢献できる希望にみちた生涯学習社会を構築するため、「いつでも、どこでも、だれでも」自由に学習する機会と場所の提供が必要となっている。

そのために和歌山市では、市長を本部長とした和歌山市生涯学習推進本部を組織し、平成3年7月18日に「和歌山市生涯学習都市宣言」が議決された。平成6年3月31日には今後の進むべき方向を示した「和歌山市生涯学習基本構想」が策定され、校区学習圏・ブロック学習圏・全市学習圏の三層の学習圏を構築して、生涯学習とコミュニティの場を体系的に提供する基盤整備に努めている。平成18年3月に、基本構想をより具体化

する「和歌山市生涯学習基本計画」を策定した。平成30年10月に、「和歌山市生涯学習基本構想及び和歌山市生涯学習基本計画」を策定し、生涯学習の一層の振興を図っている。

1 生涯学習推進事業

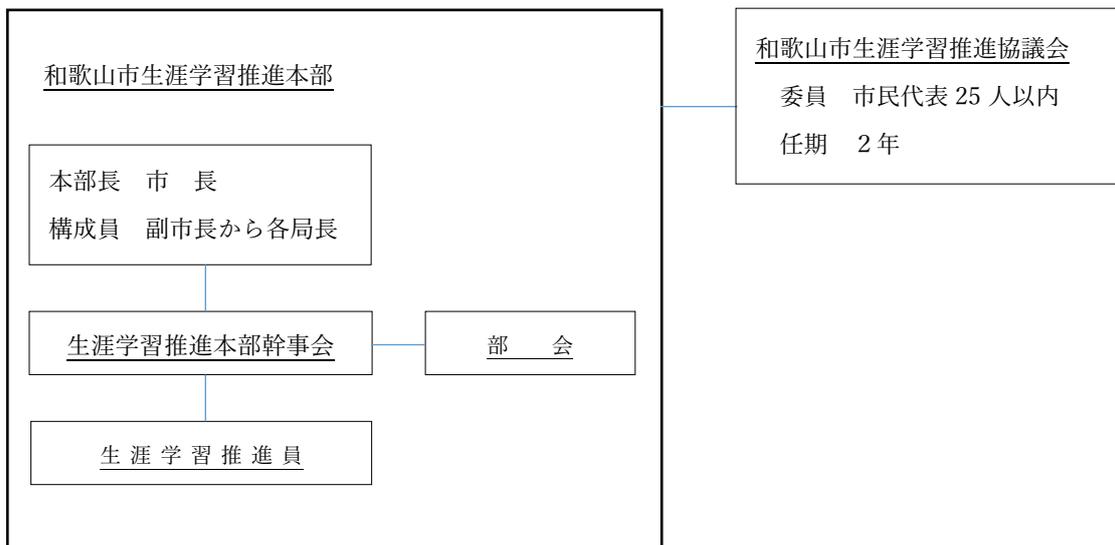
(1) 生涯学習推進体制の整備

- ア 全庁的に生涯学習の推進に取り組む。
- イ 民間の様々な分野の意見を反映できる協議会を設置する。
- ウ 民間教育機関や行政の生涯学習関連施設のネットワーク化を図る。

(2) 学習情報の収集及び提供

- ア 生涯学習人材バンク、生涯学習の講師情報の提供
- イ その他生涯学習施設・事業・資料等の収集と提供。

和歌山市生涯学習推進体制



(3) 生涯学習に関する調査及び研究

- ア 生涯学習推進のための調査・研究
- イ 生涯学習推進員研修会の開催

(4) コミュニティセンターの整備充実

- ア ブロック学習圏の学習拠点として、東部・河南・河西・河北・中央・北・南コミュニティセンターが、各種事業を実施しています。

なお、東部・河南・河西・河北・中央・北コミュニティセンターの管理運営は、指定管理制度を導入しており、指定管理者は（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団です。

- イ コミュニティセンター未設置地域への設置に向け、整備を進めていきます。

(5) その他事業

- ア ユネスコ活動の支援
- イ 土・日曜日事業情報の提供 月1回

2 公民館振興事業

(1) 中央公民館

全市学習圏の拠点として各種学習事業を実施しています。

- ア 自主学習グループの育成
市民成人学校修了者が専門的・継続的に学習できるよう自主学習グループの育成に努めています。

- イ 夏休み子どもチャレンジ教室の開催

- ウ 中央公民館講座の開催

(2) 地区公民館

校区学習圏の中心的拠点として、市内42地区公民館が地域性豊かな活動を展開しています。なお、公民館運営については42地区に事業委託しています。



市民大学

(3) 市民大学の開設

余暇を活用して学習し、心身の健全な安定といきがい創造するとともに、世代間交流を促進することを目的としています。

また、そこで培った技能・技術を生かして地域での交流活動に携わることをめざしています。

講座については、2年コースまたは1年コースの27講座を開設しています。

2年コースの講座は、「初級囲碁、将棋、民踊、フラワー、コーラス、日本画、園芸、初級社交ダンス、初級俳句、水墨画、初級詩吟、初級英会話」の12講座です。

1年コースの講座は、「初級書道（かな）、初級書道（漢字）、初級ペン習字、ストレッチ、爽体操、太極拳、初心者ワード、初心者エクセル、初級トレッキング、ヨガ、マジック、初級写真、初級手話、リンパ改善運動、大正琴、初級川柳」の15講座です。

事業運営については、和歌山市社会福祉協議会に事業を委託し、会場はあいあいセンターで開催しています。

令和3年度 地区公民館実施事業数等一覧

地区名	実施事業・実施教室数及び参加延人数								計	
	人権同和教育		家庭教育支援		学級開設		学級外開設			
	事業	人数	事業	人数	教室	人数	事業	人数	事業・教室	人数
加太	3	55	1	12	5	599	0	0	9	666
西脇	1	26	1	14	7	7,866	0	0	9	7,906
木本	2	32	1	30	8	1,665	1	215	12	1,942
松江	1	35	1	28	5	473	1	67	8	603
貴志	1	20	1	500	5	267	1	48	8	835
野崎	1	54	3	66	14	269	3	129	21	518
湊	1	22	2	93	5	597	1	15	9	727
楠見	3	120	2	229	8	144	0	0	13	493
有功	1	8	1	500	7	1,666	0	0	9	2,174
直川	0	0	0	0	4	464	0	0	4	464
紀伊	0	0	1	20	7	1,074	1	50	9	1,144
川永	1	15	1	35	3	354	3	211	8	615
山口	1	26	1	30	11	1,409	1	350	14	1,815
西和佐	2	66	1	20	3	343	0	0	6	429
和佐	4	22	3	147	6	325	3	162	16	656
小倉	1	65	3	2,349	10	3,099	0	0	14	5,513
四箇郷	1	20	2	521	6	878	1	71	10	1,490
三田	1	20	1	70	6	1,828	1	100	9	2,018
岡崎	1	0	1	3	4	974	1	56	7	1,033
安原	0	0	1	1,771	4	372	0	0	5	2,143
西山東	1	15	2	40	3	592	0	0	6	647
東山東	2	35	3	2,040	5	930	0	0	10	3,005
宮北	2	22	1	30	5	200	0	0	8	252
宮	0	0	0	0	6	376	0	0	6	376
宮前	1	12	1	13	6	1,188	2	42	10	1,255
名草	0	0	0	0	5	610	0	0	5	610
和歌浦	0	0	2	200	9	508	1	20	12	728
雑賀	0	0	0	0	6	859	0	0	6	859
雑賀崎	1	20	1	15	7	1,295	0	0	9	1,330
田野	1	11	2	12	3	230	0	0	6	253
高松	2	26	1	12	5	70	0	0	8	108
吹上	2	26	1	10	9	95	3	84	15	215
砂山	1	10	1	100	3	40	0	0	5	150
今福	2	80	1	49	7	370	5	230	15	729
雄湊	2	75	1	20	4	75	2	1,130	9	1,300
城北	1	20	3	842	3	354	0	0	7	1,216
本町	1	35	1	108	5	845	1	31	8	1,019
中之島	1	20	1	100	4	333	0	0	6	453
大新	4	10	7	1,266	6	419	0	0	17	1,695
新南	0	0	0	0	5	248	0	0	5	248
広瀬	1	4	1	100	5	270	2	125	9	499
芦原	1	100	1	100	5	775	0	0	7	975
合計	52	1,127	59	11,495	244	35,348	34	3,136	389	51,106

(4) その他公民館事業（令和4年度）

- ア 地区公民館長会議 5月27日
- イ 市公民館連絡協議会総会 5月27日
- ウ 和歌山市公民館振興大会・職員研修会
10月7日
- エ 第44回全国公民館研究集会和歌山大会
第69回近畿公民館大会和歌山大会
第64回和歌山県公民館大会
11月10日

- オ はたちのつどい 1月8日
- カ 和歌山市公民館フェスティバル
作品展 2月17日～19日
実践発表会 2月18日

和歌山市はたちのつどい



公民館フェスティバル（作品展）



公民館フェスティバル（実践発表会）



市民図書館



1 概要

- (1) 所在地 和歌山市屏風丁17番地
- (2) 電話番号 (073) 432-0010
FAX (073) 422-7926
- (3) 開館時間 9時から21時まで
- (4) 休館日 なし
- (5) 開館日 令和元年12月19日

2 趣旨

和歌山市民図書館は、図書館法及び和歌山市民図書館条例により設置された社会教育施設です。南海和歌山市駅前への移転を契機として、新しい図書館の次の6つの目指すものを具体化していきます。

- ①まちの賑わいの拠点となる図書館
- ②すべての市民が利用しやすく、居心地よく滞在できる図書館
- ③新たな利用者呼び込む図書館
- ④郷土の歴史と文化を継承する図書館
- ⑤市民の学びと課題解決の支援を行う図書館
- ⑥まち歩きの拠点となる図書館

3 施設

- ・敷地面積 2,622.98㎡
- ・延床面積 7,597.16㎡
- ・構造 S造 地上6階
一般開架室、有吉佐和子文庫、多目的ルーム
移民資料室、学習室、こどもとしょかん
事務室、閉架書庫

4 資料収集状況

(令和4年3月末現在)

(1) 図書資料(移動図書館を含む)

一般図書	300,620冊
児童図書	150,716冊
郷土資料 (内 行政資料)	35,493冊 (10,228冊)
移民資料	11,578冊
有吉佐和子文庫	1,604冊
計	500,011冊

(2) その他の資料

楽譜資料	789冊
点字資料	403冊
紙芝居	2,554点
レコード	6,542点
コンパクトディスク	4,593点
マイクロフィルム	4,179点
マイクロフィッシュ	407点
官報	1部
新聞	12紙
雑誌	106誌
定期刊行物	4誌
郷土逐次刊行物	518誌

5 利用状況

- ・本館 貸出状況（1日平均）
 - 利用者数 156,901人（430人）
 - 貸出資料数 654,110資料（1,792資料）
- ・団体貸出 22団体 7,015資料
- ・移動図書館 貸出状況（1日平均）
 - 利用者数 13,971人（48人）
 - 貸出資料数 67,415資料（232資料）
- ・相談件数 938件
- ・リクエスト件数 192,788件

6 図書館行事（R3年4月～R4年3月）

- ・すくすく赤ちゃんおはなし会 46回 1,088人
- ・ワクワクみんなのおはなし会 49回 1,324人
- ・おはなしだいすきよっといで 8回 234人
- ・語りの森のむかしばなしわらべうた
 - 19回 207人
- ・親と子のおりがみ教室 9回 134人
- ・親子ふれあいリトミック 18回 296人
- ・英語絵本おはなし会 7回 225人
- ・ゆっこりんのおはなし会 1回 41人
- ・ビブリオバトル和歌山大会和歌山市予選
 - 1回 44人
- ・本の福袋 1回 198袋
- ・図書リサイクル 1回 404人
- ・2021年「世界紙芝居の日」 in 和歌山
 - 1回 56人
- ・おうまがどきおはなし会 2回 32人
- ・Book a book ～1年後のわたしへ 1回 50人
- ・声で届ける珠玉の絵本～物語も絵も大人のために～
 - 2回 22人
- ・有吉佐和子生誕90周年記念 有吉佐和子ブックトーク
 - 1回 5人
- ・「黒い雲と白い雲との境目にグレーではない光が見える」トークイベント&言葉とふれあう短歌教室
 - 1回 10人
- ・「あなたのすてきなところはね」おはなし会&トークイベント
 - 1回 48人

7 移動図書館

令和3年5月31日パンダ号引退。令和3年6月1日からくすのき号とほんわか号の2台で巡回。

R4年度 移動図書館巡回スケジュール

曜日	停車場所	停車時間
日	太田第一公園	14:00～15:00
	中之島公園	15:20～16:20
	有功東ニュータウン中央公園	14:00～14:50
	川永団地	15:20～16:20
月	鳴滝小学校	15:20～16:20
	杭の瀬文化会館	13:30～14:30
	芦原小学校	14:50～15:50
火	宮小学校	15:20～16:20
	四箇郷小学校	
水	山口小学校	14:00～15:00
	有功小学校	15:30～16:30
	湊小学校	14:00～15:00
	貴志小学校	15:20～16:20
木	宮前小学校	15:20～16:20
	三田小学校	
土	西脇小学校	14:00～15:00
	ふじと台バルテノン公園西	15:30～16:30
	加太支所	14:00～15:00
	つつじが丘わんぱく4番児童遊園	15:20～16:20
日	ファミリーマート内原店前	14:00～15:00
	高津公園	15:20～16:20
	塩屋ポンプ場	14:00～15:00
	県営住宅三葛団地	15:20～16:20
月	八幡台小学校	15:20～16:20
	宮北小学校	
火	和歌浦小学校	15:30～16:30
	雑賀崎小学校	15:20～16:20
水	島橋公園	14:00～15:00
	木本小学校	15:20～16:20
	小倉小学校	14:00～15:00
	紀伊小学校	15:40～16:40
木	西和佐小学校	15:20～16:20
	四箇郷北小学校	
金	東山東小学校	15:20～16:20
	本渡児童館	15:20～16:20



ほんわか号

市民図書館西分館



1 概要

- (1) 所在地 和歌山市松江775番地の1
河西ほほえみセンター内
- (2) 電話番号 (073) 455-3210
F A X (073) 488-2810
- (3) 開館時間 10時から20時まで
- (4) 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
年末年始、特別整理期間
- (5) 開館日 平成29年5月1日

2 施設

- ・敷地面積 8,751.23㎡
(河西ほほえみセンター)
- ・延床面積 459.52㎡ (西分館専有面積)
- ・構造 S造 地上1階
一般開架室、事務室

3 資料収集状況

(令和4年3月末現在)

(1) 図書資料

一般図書	40,285冊
児童図書	28,329冊
計	68,614冊

(2) その他の資料

紙芝居	617点
楽譜資料	71冊
新聞	9紙
雑誌	45誌

4 利用状況

- ・西分館 貸出状況 (1日平均)
利用者数 71,490人 (235人)
貸出資料数 395,663資料 (1,302資料)
- ・団体貸出 2団体 152資料
- ・リクエスト件数 13,321件

5 図書館行事 (R3年4月～R4年3月)

- ・語りの森のむかしばなし・わらべうた 11回 99人
- ・おはなし会 0～2歳 61回 780人
- ・おはなし会 3～6歳 22回 217人
- ・おはなし会 小学生 10回 71人
- ・おはなしグループぶらんこ
「絵本・歌・人形劇」 4回 78人
- ・えいご絵本の読み聞かせ 10回 215人
- ・おはなしだいすきよっといで! 5回 73人
- ・福Bookろ 2022 160袋
- ・大人も楽しむわらべうたと絵本 1回 17人
- ・ぬいぐるみお泊り会 (おはなし会有)
2回 48人
- ・図書館おしごとたいけん! 4回 18人

幼児おはなし会



東部コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市寺内665番地
 (2) 電話番号 (073) 475-0020
 (3) 開館時間 9時から21時30分まで
 ※図書室は10時から20時まで
 (4) 休館日 金曜日
 ※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
 年未年始(12月29日～1月3日)
 (5) 敷地面積 10,457.3㎡
 (6) 建築面積 1,116.99㎡
 (7) 延床面積 1,678.49㎡
 (8) 開館日 平成3年9月25日
 (9) 構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
 (10) 指定管理者 公益財団法人
 和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
 調理実習室、和室
 2階 多目的ホール、活動室（大）（中）（小）
 会議室

3 図書室

蔵書数（令和4年3月末現在）
 一般書 28,102冊
 児童書 16,895冊
 (計) 44,997冊

貸出（令和3年4月～令和4年3月）

貸出人数	一般	14,498人
	児童	2,111人
	(計)	16,609人
貸出資料数	一般書	34,932資料
	児童書	44,521資料
	(計)	79,453資料

4 事業（令和3年度）

おはなしだいすき！よっといで、ピラティス教室、ストレッチ教室、パソコン教室等。

5 利用状況（令和3年度）

月別		多目的 ホール	活動室	和室	調理 実習室	会議室
4月	件数	48	81	17	1	5
	人数	1,059	684	115	3	30
5月	件数	43	101	16	0	11
	人数	994	1,172	108	0	74
6月	件数	55	95	24	0	5
	人数	1,096	1,058	130	0	31
7月	件数	67	140	22	0	12
	人数	1,560	1,650	146	0	66
8月	件数	50	96	21	4	9
	人数	1,393	1,394	173	70	65
9月	件数	51	108	22	0	9
	人数	1,139	1,271	150	0	64
10月	件数	62	133	27	33	21
	人数	1,499	1,539	198	363	151
11月	件数	64	135	28	7	22
	人数	1,847	1,571	190	152	150
12月	件数	50	117	30	2	14
	人数	1,280	1,339	227	11	85
1月	件数	45	91	17	0	18
	人数	802	908	146	0	123
2月	件数	28	49	11	0	4
	人数	464	377	50	0	24
3月	件数	56	120	10	0	13
	人数	1,199	1,407	57	0	81
計	件数	619	1,266	245	47	143
	人数	14,332	14,370	1,690	599	944

河南コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市布施屋41番地
 (2) 電話番号 (073) 477-6522
 (3) 開館時間 9時から21時30分まで
 ※図書室は10時から20時まで
 (4) 休館日 金曜日
 ※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
 年未年始(12月29日～1月3日)
 (5) 敷地面積 4,437.76㎡
 (6) 建築面積 1,171.78㎡
 (7) 延床面積 1,775.12㎡
 (8) 開館日 平成7年4月1日
 (9) 構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
 (10) 指定管理者 公益財団法人
 和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
 調理実習室、和室、造形室
 2階 多目的ホール、活動室（大1）（大2）
 （小）会議室、保育室
 屋外 多目的広場

3 図書室

蔵書数（令和4年3月末現在）
 一般書 25,139冊
 児童書 16,000冊
 （計） 41,139冊

貸出（令和3年4月～令和4年3月）

貸出人数	一般	8,399人
	児童	1,814人
	（計）	10,213人
貸出資料数	一般書	23,901資料
	児童書	24,649資料
	（計）	48,550資料

4 事業（令和3年度）

絵本を読む会、映画会、英語でおはなしタイム、パソコン教室、水墨画教室等。

5 利用状況（令和3年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室	造形室
4月	件数	36	89	16	4	5	15
	人数	659	916	97	35	29	128
5月	件数	25	77	15	3	3	7
	人数	450	711	91	18	17	50
6月	件数	42	94	15	7	6	12
	人数	813	863	95	54	21	107
7月	件数	62	123	19	4	8	8
	人数	1,277	1,402	119	27	47	54
8月	件数	49	102	14	5	8	15
	人数	944	1,043	84	34	39	110
9月	件数	52	112	19	3	1	8
	人数	1,057	947	113	21	4	67
10月	件数	56	129	24	3	33	14
	人数	1,056	1,281	154	31	317	130
11月	件数	62	112	16	3	3	10
	人数	1,197	1,052	81	21	20	68
12月	件数	54	103	11	3	4	11
	人数	1,374	915	68	71	21	96
1月	件数	32	78	12	3	2	9
	人数	431	779	81	30	17	73
2月	件数	24	62	4	0	2	7
	人数	363	520	16	0	16	53
3月	件数	42	101	10	4	5	11
	人数	713	915	52	45	28	88
計	件数	536	1,182	175	42	80	127
	人数	10,334	11,344	1,051	387	576	1,024

河西コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市松江北2丁目
20番7号
- (2) 電話番号 (073) 480-1171
- (3) 開館時間 9時から21時30分まで
- (4) 休館日 金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
- (5) 敷地面積 1,336.22㎡
- (6) 建築面積 1,050.23㎡
- (7) 延床面積 2,654.77㎡
- (8) 開館日 平成12年4月15日
- (9) 構造規模 鉄骨ラーメン構造5階建
- (10) 指定管理者 公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 駐車場、駐輪場
- 2階 事務室、多目的ホール(大)(小)
保育室
- 3階 活動室(大)、調理実習室
- 4階 活動室(小1)(小2)
和室(1)(2)、音楽室
交流室(1)(2)(3)

3 事業(令和3年度)

おはなしだいすき!よっといで、水彩画教室、
旅の英会話教室、料理教室、パソコン教室等。

4 利用状況(令和3年度)

月別		多目的 ホール	活動室	和室	調理 実習室	音楽室
4月	件数	79	101	26	4	30
	人数	1,814	1,104	130	52	98
5月	件数	65	72	26	4	26
	人数	1,409	651	121	64	84
6月	件数	100	101	35	9	35
	人数	2,667	1,200	159	134	133
7月	件数	106	118	33	6	37
	人数	2,718	1,258	169	80	139
8月	件数	99	119	29	11	31
	人数	2,607	1,238	176	142	100
9月	件数	101	139	33	9	36
	人数	2,294	1,386	163	130	114
10月	件数	96	105	32	10	29
	人数	2,194	1,280	168	152	113
11月	件数	111	119	39	11	24
	人数	2,622	1,323	203	156	97
12月	件数	106	103	36	11	25
	人数	2,873	1,202	189	162	82
1月	件数	73	81	22	12	23
	人数	1,857	1,029	107	146	79
2月	件数	59	63	15	8	20
	人数	1,194	547	72	86	55
3月	件数	99	91	31	8	29
	人数	2,484	1,032	169	98	89
計	件数	1,094	1,212	357	103	345
	人数	26,733	13,250	1,826	1,402	1,183

河北コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市市小路192番地の3
 (2) 電話番号 (073) 480-3610
 (3) 開館時間 9時から21時30分まで
 ※図書室は10時から20時まで
 (4) 休館日 金曜日
 ※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
 年未年始(12月29日～1月3日)
 (5) 敷地面積 7,711.26㎡
 (6) 建築面積 1,569.78㎡
 (7) 延床面積 2,313.20㎡
 (8) 開館日 平成13年4月15日
 (9) 構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
 (10) 指定管理者 公益財団法人
 和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）、自習室
 調理実習室、和室、ワークルーム
 2階 多目的ホール、活動室（大1）（大2）（小）、会議室、保育室
 屋外 多目的広場

3 図書室

蔵書数（令和4年3月末現在）
 一般書 21,026冊
 児童書 15,025冊
 (計) 36,051冊

貸出（令和3年4月～令和4年3月）

貸出人数	一般	16,100人
	児童	2,280人
	(計)	18,380人
貸出資料数	一般書	42,536資料
	児童書	35,674資料
	(計)	78,210資料

4 事業（令和3年度）

絵本・紙芝居おはなしタイム、インド式ヨガ教室、ポラセーツ教室、パソコン教室等。

5 利用状況（令和3年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室	ワークルーム
4月	件数	50	101	16	7	25	30
	人数	1,005	801	174	88	153	487
5月	件数	28	71	5	0	29	31
	人数	618	583	38	0	168	358
6月	件数	62	116	32	9	29	43
	人数	1,351	984	330	81	192	750
7月	件数	65	121	33	14	30	49
	人数	1,634	1,038	359	163	186	839
8月	件数	49	117	22	3	24	49
	人数	1,131	1,154	226	30	132	888
9月	件数	46	132	23	8	23	39
	人数	978	1,107	250	104	134	619
10月	件数	53	113	24	36	19	55
	人数	1,346	1,038	302	371	111	2,181
11月	件数	66	140	51	25	33	54
	人数	2,041	1,283	558	262	289	848
12月	件数	53	128	45	21	28	46
	人数	1,492	1,174	429	215	175	795
1月	件数	39	91	22	5	21	37
	人数	953	651	241	50	130	562
2月	件数	24	70	5	1	17	20
	人数	461	568	45	4	97	231
3月	件数	55	113	12	5	23	35
	人数	1,343	1,014	97	50	210	526
計	件数	590	1,313	290	134	301	488
	人数	14,353	11,395	3,049	1,418	1,977	9,084

中央コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市三沢丁1丁目2番地
 (2) 電話番号 (073) 402-2678
 (3) 開館時間 9時から21時30分まで
 ※図書室は10時から20時まで
 (4) 休館日 月曜日
 ※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
 年未年始(12月29日～1月3日)
 (5) 敷地面積 4,205.85㎡
 (6) 建築面積 1,127.14㎡
 (7) 延床面積 2,303.36㎡
 (8) 開館日 平成14年4月15日
 平成16年4月11日(増築)
 (9) 構造規模 鉄筋・鉄骨コンクリート造
 セメント瓦葺陸屋根3階建
 (一部鉄筋コンクリート造
 カラステンレス葺2階建)
 (10) 指定管理者 公益財団法人
 和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 事務室、図書室(一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー)
 多目的ホール(小)、和室(小)
 2階 活動室(1)(2)(3)(4)(5)
 (6) 和室(大)、調理実習室
 3階 多目的ホール(大)

3 図書室

蔵書数(令和4年3月末現在)
 一般書 20,898冊
 児童書 13,422冊
 (計) 34,320冊

貸出(令和3年4月～令和4年3月)

貸出人数	一般	37,290人
	児童	5,932人
	(計)	43,222人
貸出資料数	一般書	108,598資料
	児童書	85,630資料
	(計)	194,228資料

4 事業(令和3年度)

紙芝居とよみかたりの会、パソコン教室、フラワーアレンジメント教室、折り紙教室等。

5 利用状況(令和3年度)

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室
4月	件数	90	301	72	12
	人数	2,944	3,302	667	114
5月	件数	64	230	55	9
	人数	1,606	2,303	489	110
6月	件数	93	355	79	11
	人数	3,020	3,512	704	94
7月	件数	126	384	84	18
	人数	4,496	4,041	795	243
8月	件数	83	288	58	8
	人数	2,558	2,957	540	71
9月	件数	86	330	72	7
	人数	2,772	3,235	715	80
10月	件数	111	379	82	16
	人数	5,317	3,897	744	172
11月	件数	122	370	93	22
	人数	7,862	4,767	1,109	282
12月	件数	98	311	75	23
	人数	3,449	3,269	720	298
1月	件数	61	234	68	10
	人数	1,768	2,558	581	150
2月	件数	47	160	32	7
	人数	1,382	1,743	231	74
3月	件数	89	293	68	12
	人数	2,798	3,413	521	126
計	件数	1,070	3,635	838	155
	人数	39,972	38,997	7,816	1,814

北コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市直川326番地の7
(和歌山市さんさんセンター紀の川内)
- (2) 電話番号 (073) 464-3031
- (3) 開館時間 9時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
- (4) 休館日 金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
年未年始(12月29日～1月3日)
- (5) 敷地面積 10,946.02㎡
- (6) 建築面積 2,247.70㎡
(さんさんセンター紀の川)
- (7) 延床面積 2,987.01㎡
(さんさんセンター紀の川)
- (8) 開館日 平成23年5月2日
- (9) 構造規模 鉄骨造2階建
- (10) 指定管理者 公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2 施設

- 1階 事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）、自習室、保育室、授乳室、活動室（大2）（中）、和室、調理実習室、ワークルーム
- 2階 多目的ホール（1）（2）（3）（4）
活動室（大1）（小）

3 図書室

蔵書数（令和4年3月末現在）

一般書 25,834冊
児童書 15,140冊
(計) 40,974冊

貸出（令和3年4月～令和4年3月）

貸出人数	一般	29,485人
	児童	4,269人
	(計)	33,754人
貸出資料数	一般書	84,227資料
	児童書	89,527資料
	(計)	173,754資料

4 事業（令和3年度）

紙芝居・絵本よみかたりの会、パソコン教室、料理教室、健康体操教室等。

5 利用状況（令和3年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	ワークルーム
4月	件数	135	198	24	13	27
	人数	2,320	2,324	308	203	324
5月	件数	88	174	24	12	27
	人数	1,375	1,886	270	151	274
6月	件数	182	186	26	12	31
	人数	6,824	2,283	296	136	303
7月	件数	214	197	27	12	32
	人数	4,939	2,502	252	84	260
8月	件数	180	225	18	6	31
	人数	3,533	2,733	210	95	298
9月	件数	149	224	23	11	37
	人数	2,922	2,696	292	177	400
10月	件数	134	188	26	34	31
	人数	2,455	2,037	257	350	284
11月	件数	224	251	37	46	45
	人数	4,304	2,901	465	536	462
12月	件数	200	217	35	41	38
	人数	4,403	2,268	446	511	381
1月	件数	151	177	20	6	37
	人数	2,700	1,923	269	112	321
2月	件数	84	130	10	5	29
	人数	1,463	1,110	105	16	198
3月	件数	163	192	23	6	36
	人数	3,108	2,068	283	88	357
計	件数	1,904	2,359	293	204	401
	人数	40,346	26,731	3,453	2,459	3,862

南コミュニティセンター

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市紀三井寺856番地
 (2) 電話番号 (073) 494-3755
 (3) 開館時間 9時から21時30分まで
 (4) 休館日 水曜日
 ※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる時はその翌日。
 年未年始(12月29日～1月3日)
 (5) 敷地面積 2,246.51㎡
 (6) 建築面積 1,311.43㎡
 (7) 延床面積 3,817.05㎡
 (8) 開館日 平成30年5月28日
 (9) 構造規模 鉄筋コンクリート造5階建
 一部6階

2 施設

- 1階 事務室、展示コーナー
 2階 自習室、自習コーナー、子育て交流室
 3階 活動室(中1)(中2)
 活動室(小1)(小2)(小3)
 4階 活動室大、活動室(小4)(小5)
 和室
 5階 多目的ホール

3 事業(令和3年度)

おはなしだいすき!よっといで、むかしばなし・わらべうた、健康ストレッチ教室等。

4 利用状況(令和3年度)

月別		多目的ホール	活動室	和室
4月	件数	16	132	7
	人数	660	1,238	39
5月	件数	24	130	15
	人数	1,513	1,625	127
6月	件数	24	147	6
	人数	1,058	1,792	29
7月	件数	37	182	8
	人数	1,577	1,943	64
8月	件数	35	138	6
	人数	1,421	1,776	27
9月	件数	36	137	6
	人数	2,144	1,564	28
10月	件数	52	212	7
	人数	2,519	2,772	51
11月	件数	47	216	14
	人数	2,450	2,682	111
12月	件数	32	136	5
	人数	1,355	1,482	30
1月	件数	22	108	4
	人数	1,122	1,048	20
2月	件数	7	85	2
	人数	405	759	10
3月	件数	26	162	5
	人数	1,335	1,920	48
計	件数	358	1,785	85
	人数	17,559	20,601	584

和歌山市立青少年国際交流センター



(青少年国際交流センター外観)

1 概要

- (1) 所在地 和歌山市加太1907-2
- (2) 電話番号 (073)459-2107
- (3) 休所日 月曜日(祝日の場合、翌日。
7月・8月を除く。)、
年未年始(12月29日～1月3日)
- (4) 敷地面積 約18.8万㎡
- (5) 指定管理者 加太まちづくりグループ

2 趣旨

少年に自然の環境の中での集団宿泊生活を通じて自然の探求その他の活動を行わせることにより、少年の情操や社会性を豊かにし、もって少年の健全な育成を図る。また、青年が自然環境の中での集団宿泊生活を通じて生涯学習活動を行い、自己の人格を磨き、豊かな生活を営めるようにすることを目的として設置された社会教育施設です。

3 施設概要

- (1) 主な内容
 - ・宿泊室 22室
 - ・定員 132人
 - ・大・小浴室 各1室
 - ・ユニットシャワー男女 各2
 - ・分割可能な研修室 1室
 - ・会議室 2室
 - ・和室 1室
 - ・ミーティングルーム 1室
 - ・天体観測場、多目的トイレ、食堂、
コインランドリー、屋外炊飯場
- (2) 管理棟(2階建て)
 - ・構造 R C造、一部鉄骨造
 - ・建築面積 938.04㎡
 - ・延床面積 1,284.16㎡
- (3) 宿泊棟(2階建て)
 - ・構造 木造、一部鉄骨造
 - ・建築面積 830.98㎡
 - ・延床面積 1,436.02㎡
- (4) 野外施設
 - ア キャンプ場
 - ・敷地面積 2,100㎡
 - ・宿泊定員 80人
 - イ つどいの広場
 - ウ 家族の広場

4 利用案内

(1) 対象

従来の集団宿泊生活を通じ自然の探求活動を行う小中学生の団体等に加え、スポーツ合宿、国際交流活動、文化・芸術などの生涯学習活動を行う全ての世代の団体が対象です。

(2) 予約方法

センターに電話で、利用予定日・人数・利用目的等をお知らせください。

(3) 利用料金

ア 主たる構成員が中学生までで、学習活動をする場合

種別	単位	市内の小中学生	市外・引率者
施設利用料（宿泊使用者）	1人1泊につき	500円	1,010円
施設利用料（日帰り使用者）	1人につき	250円	500円
キャンプサイト使用料	1人につき	150円	300円
炊飯場使用料（日帰り使用者）	1人につき	100円	200円

イ 主たる構成員が高校生以上の場合

種別	単位	区分	高校生等	高校生等以外
施設利用料(宿泊使用者)	1人1泊につき	市内	1,010円	1,520円
		市外	2,030円	3,050円
施設利用料（日帰り使用者）	1人につき	市内	500円	760円
		市外	1,010円	1,520円
キャンプサイト使用料	1人につき		300円	450円
炊飯場使用料（日帰り使用者）	1人につき		200円	300円

※食事の提供を希望される場合は、宿泊費以外に別途費用がかかります。

5 利用状況

令和3年度 利用者

	小中学生		高校生等		大人		小計		合計
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
4月	18	17	0	0	11	0	29	17	46
5月	22	0	0	0	21	3	43	3	46
6月	247	44	0	0	50	13	297	57	354
7月	386	67	7	6	76	43	469	116	585
8月	71	16	0	0	40	3	111	19	130
9月	33	0	0	0	12	0	45	0	45
10月	494	4	3	3	120	30	617	37	654
11月	580	67	9	0	166	9	755	76	831
12月	503	63	7	3	104	21	614	87	701
1月	0	18	0	0	46	14	46	32	78
2月	5	1	0	0	2	1	7	2	9
3月	159	4	0	3	12	6	171	13	184
合計	2,518	301	26	15	660	143	3,204	459	3,663
	2,819		41		803				

要 覧 卷 末 資 料

歴代の教育委員・教育長

●教育委員会法（昭和23.7.15公布）による委員（◎印は市会議員）

和 中 貞 夫	S27. 11. 01～S29. 12. 18
辻 川 ちやう	S27. 11. 01～S34. 09. 30
南 方 徳 夫	S27. 11. 01～S31. 09. 30
岡 崎 政 雄	S27. 11. 01～S31. 09. 30
◎高 木 確	S27. 11. 01～S28. 07. 01
坂之上 好 幸	S27. 11. 01～S29. 02. 16
◎奥 野 亮 一	S28. 07. 02～S30. 07. 13
梅 本 新十郎	S29. 04. 01～S31. 09. 30
山 田 利 二	S30. 07. 14～S31. 09. 30
原 田 敏 視	S30. 07. 14～S31. 09. 30

●地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31.6.30公布）による委員

金 森 義 雄	S31. 10. 01～S34. 09. 30	S34. 10. 21～S38. 10. 20	S39. 04. 01～S43. 03. 31
井 本 誓 順	S31. 10. 01～S37. 09. 30	S37. 11. 03～S41. 11. 02	S42. 01. 01～S49. 12. 31
村 松 幸 円	S31. 10. 01～S32. 09. 30		
辻 川 ちやう	S31. 10. 01～S38. 10. 08		
梅 本 新十郎	S31. 10. 01～S39. 09. 30	S39. 10. 11～S41. 12. 31	
中 谷 長 蔵	S32. 12. 25～S36. 12. 24		
内 藤 俊 彦	S37. 03. 30～S41. 03. 29	S41. 10. 13～S49. 10. 12	
三 井 静 子	S39. 04. 01～S39. 09. 30	S40. 06. 30～S41. 12. 01	
月 沢 秀 司	S42. 01. 01～S44. 06. 29	S44. 10. 18～S48. 10. 17	S48. 10. 22～S52. 10. 21
稲 垣 優	S42. 04. 01～S54. 03. 23		
垣 内 佳太郎	S43. 10. 01～S51. 09. 30		
三 好 晴 之	S49. 12. 19～S53. 12. 18	S53. 12. 28～S59. 06. 08	
竹 中 泰 三	S50. 03. 24～S62. 03. 23		
竹 下 正	S51. 10. 01～S61. 12. 26		
石 垣 勝 二	S54. 07. 02～H04. 09. 30		
高 木 秀 夫	S56. 10. 22～S62. 08. 06		
黒 田 健 雄	S59. 07. 19～H02. 12. 27		
玉 井 千 夫	S62. 03. 02～H07. 03. 31		
岩 橋 延 直	S62. 03. 24～H10. 11. 25		
山 本 光 彌	S63. 01. 12～H17. 10. 21		
松 田 禎 郎	H02. 12. 28～H14. 12. 27		
浅 井 周 英	H04. 10. 01～H08. 02. 26		
坂 口 全 彦	H07. 04. 01～H11. 01. 21		
竹 内 巳喜男	H08. 02. 27～H16. 07. 03		
山 口 喜一郎	H11. 02. 16～H16. 07. 03		
室 みどり	H11. 03. 29～H28. 11. 30		
宮 崎 恭 子	H14. 12. 28～H22. 12. 27		
中 村 裕	H16. 07. 04～H28. 09. 30		
空 光 昭	H16. 07. 04～H19. 07. 31		

中 迫	廣	H17. 10. 22～H29. 10. 21
大 江	嘉 幸	H19. 08. 01～H24. 09. 30
金 田	典 子	H22. 12. 28～H26. 12. 27
原	一 起	H24. 10. 01～H28. 09. 30
金 子	富貴子	H26. 12. 28～H30. 12. 27
藤 本	禎 男	H28. 10. 01～現在
森 崎	陽 子	H28. 12. 15～現在
波 床	昌 則	H29. 10. 22～現在
打 田	雅 子	H30. 12. 28～現在

●歴代委員長

和 中	貞 夫	S27. 11. 01～S29. 12. 18
辻 川	ちやう	S29. 12. 27～S30. 11. 05 S34. 10. 01～S34. 11. 10
岡 崎	政 雄	S30. 11. 06～S31. 07. 03
原 田	敏 視	S31. 07. 04～S31. 09. 30
金 森	義 雄	S31. 10. 01～S34. 09. 30 S34. 11. 11～S38. 10. 20
内 藤	俊 彦	S38. 10. 21～S41. 03. 29 S41. 11. 03～S49. 10. 12
井 本	誓 順	S41. 04. 02～S41. 10. 02
垣 内	佳太郎	S49. 10. 17～S51. 09. 30
竹 下	正	S51. 10. 01～S61. 12. 26
玉 井	千 夫	S62. 03. 02～H07. 03. 31
坂 口	全 彦	H07. 04. 01～H08. 02. 26
竹 内	巳喜男	H08. 02. 27～H16. 07. 03
中 村	裕	H16. 07. 04～H28. 09. 30

●教育長

坂之上	好 幸	S27. 11. 01～S29. 02. 16
梅 本	新十郎	S29. 04. 01～S41. 12. 31
稲 垣	優	S42. 04. 01～S54. 03. 23
石 垣	勝 二	S54. 07. 02～H04. 09. 30
浅 井	周 英	H04. 10. 01～H08. 02. 26
坂 口	全 彦	H08. 02. 27～H11. 01. 21
山 口	喜一郎	H11. 02. 16～H16. 07. 03
空	光 昭	H16. 07. 04～H19. 07. 31
大 江	嘉 幸	H19. 08. 01～H24. 09. 30
原	一 起	H24. 10. 01～R01. 09. 30
富 松	淳	R01. 10. 03～R03. 02. 23
阿 形	博 司	R03. 02. 27～現在

社会教育委員

令和4年7月現在

社会教育委員	(12名)
岩橋延直	学識経験者
江口 怜	学識経験者
木村一紀	中学校長会
佐武真介	和歌山青年会議所
芝田史仁	学識経験者
島本和昌	小学校長会
瀧口久美子	中学校PTA連合会
中井 亜希	小学校PTA連合会
南方世津子	子ども会連絡会
宗 眞紀子	婦人団体連絡協議会
柳瀬芳昭	人権委員
山田恒次	公民館連絡協議会

生涯学習課・青少年課の関係機関団体

令和4年7月現在

名称	会(団)長名	単位団体数	会(団)員数
和歌山市婦人団体連絡協議会	宗 眞紀子	13	1,097
和歌山市小学校PTA連合会	中井 亜希	52	17,179
和歌山市中学校PTA連合会	小川 豪	19	7,707
和歌山市公立幼稚園・こども園PTA連合会	中野 真季	10	372
和歌山市立和歌山高等学校育友会	熊野 康之	1	752
和歌山ユネスコ協会	芝本 和己	1	60
和歌山市公民館連絡協議会	山田 恒次	43	1,071
和歌山市地区会館連絡協議会	喜多 誠一	10	120
和歌山市子ども会連絡協議会	西畑 徹	43	964
和歌山市地域活動連絡協議会	南方 世津子	29	902
ボーイスカウト和歌山地区協議会	矢田 嘉秀	7	273
ガールスカウト和歌山地区協議会	奥山 宏子	2	151

和歌山市同和教育方針

和歌山市教育委員会

わが国には、封建社会において形成された部落差別が、現在もなお偏見や差別意識として残存し、近年では匿名性、情報発信の容易さを悪用したインターネット上での人権侵害も発生している。

人はみな法のもとに平等であり、基本的人権は侵すことのできない権利である。

にもかかわらず、差別により市民的権利や自由が侵害され、今日においても、就職や結婚等における差別や教育の問題など、解決すべき課題が残っている。

このことは、人間の自由と平等にかかわる重大な問題であり、行政の責務として、また市民の課題として、速やかに解決を図らなければならない。

和歌山市教育委員会は、「部落差別の解消の推進に関する法律」の理念にのっとり、同和問題（部落差別）の根本的解決に果たす教育の使命を自覚し、憲法及び教育基本法に基づき、同和教育方針を次のように定める。

- 1 真理と正義を愛し基本的人権を尊重して、同和問題（部落差別）の本質を認識し、自らの課題として、積極的に部落差別をなくする市民を育成する。
- 2 学校教育にあっては、情操・意思・知性を育て、身体を鍛えて自己の課題に挑む学力と態度を身につけ、人間の尊厳について体得させるとともに、同和問題（部落差別）を正しく理解させる。
特に地域の実情や児童生徒の実態を把握し、実力を養い、進路指導を充実する。
- 3 社会教育にあっては、系統的継続的な研修を促進するとともに、社会連帯意識をたかめ、日常生活実践を通じて偏見を取り除き、部落差別の根絶に努める。
特に地域の実態に即し、社会教育を総合的に振興する。
- 4 家庭教育にあっては、家庭を取り巻く学校、地域住民その他行政機関など、社会全体が一体となって家庭教育を支援し、正義感、倫理観、思いやりの心など豊かな人間性を家庭で育むことに努めることで同和問題（部落差別）解決の素地を養う。
- 5 差別問題に対しては、教育の立場から主体的に取り組み、同和教育を一層前進させる機会とする。

本方針の実施にあたり、指導者の育成や教育環境の整備等に努めることはもちろん、関係機関・団体の連携を密にして、市民の連帯を深め、力を結集し、部落差別解消への明るい展望をもって、推進することを期するものである。

和歌山市教育委員会沿革

昭和 27.10.05	教育委員会法（昭和23.7.15公布）により市教育委員会委員公選
11.01	市教育委員会設置、事務局（総務課・指導課・社会教育課）設置
28.04.01	本町・大新・宮前幼稚園を28年度内に市立幼稚園に移管
11.01	総務課を学事課と改称、総務課を設置
29.01.01	教育給与三本だて施行
04.01	紀之川中学校開校（伏虎中学校より分離）
04.01	芦原幼稚園開園
09.20	事務局を西汀丁に置く
30.02.18	（旧）市民会館に中央公民館を開館
04.01	西和佐幼稚園、西和佐・岡崎小学校を和歌山市へ編入
31.04.01	和佐・西山東・西脇幼稚園、安原・東山東・山東・和佐・西脇小学校を和歌山市へ編入
10.01	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31.6.30公布）により教育委員任命
32.03.09	市立和歌山商業高等学校（全日制）開校（従来からの定時制課程と併置）
12.15	大谷古墳発掘開始
33.03.28	県教委勤務評定条例制定
04.01	加太幼稚園、有功・直川・川永・小倉・加太小学校を和歌山市へ編入
06.05	市教組勤務評定反対の10割休暇闘争実施
34.04.01	紀伊・山口幼稚園、山口・紀伊小学校を和歌山市へ編入
12.16	市立学校管理規則制定
35.04.01	東中学校開校（安原・岡崎・山東・東山東の四中学校統合）
09.01	市立和歌山商業高等学校今福に新築移転
10.11	県教委人間尊重教育（同和教育）実施上の留意点を通達
36.04.01	有功小学校・紀伊中学校有功ヶ丘学園分校開校
10.26	中学校一斉学力調査（和教祖反対闘争）
12.03	青年の家開所
37.04.01	雑賀小学校・西浜中学校愛徳分校開校
04.01	雑賀崎小学校新校舎（西浜1148番地）へ移転
38.04.01	宮小・日進中学校虎伏分校開校
39.04.01	加太小学校大川分校休校
08.12	学事課を委員会室に、指導課を学校教育課に改称、保健体育課を設置
40.04.01	少年補導センター開所
41.03.28	勤評行政処分について、県教委と和教祖が和解
03.30	文化財保護条例制定
03.31	鳴神会館開館
42.03.29	和歌山市教育功労者表彰制度制定
03.31	岩橋会館開館・本渡会館開館
08.01	日・宿直代行員制度実施（県教委）
43.03.30	大垣内会館開館

昭和 43.06.01	小・中学校の土・日曜日の宿直廃止
44.03.31	弘西会館開館
04.01	小・中学校の宿直廃止、警備員配置
04.01	太田小学校開校（宮小学校より分離）
04.16	学校給食共同調理場開場（昭和48.6.25から第一共同調理場と改称）
07.10	同和対策事業特別措置法公布
45.03.30	市小路会館開館
07.15	市立和歌山商業高等学校六十谷に新築移転
08.01	全国高校総合体育大会を本市で開催
11.04	市立松下体育館開館
46.03.20	市民スポーツ広場開場
03.31	東田中会館開館
04.01	今福小学校開校（砂山小学校より分離）
04.01	市立雑賀崎幼稚園開園
05.08	教育文化センター開設（市教育委員会事務局併置）
09.04	第26回国民体育大会夏季大会開催
10.14	第26回国民体育大会秋季大会開催
47.03.31	栄谷会館開館
04.01	野崎西小学校開校（野崎小学校より分離）
04.01	ことばの教室開設（城北小）
48.03.09	市立和歌山商業高等学校に商業デザイン科設置
03.31	口須佐会館開館
04.04	委員会室を総務課に、総務課を施設課に改称
06.25	学校給食第二共同調理場開場
12.21	県同和教育基本方針発表
49.05.02	少年自然の家開所
09.15	第1回市民大運動会開催
10.16	上野会館開館
50.03.31	有功小・紀伊中学校有功ヶ丘学園分校を廃止し、県立学校へ移管
12.07	宇田会館開館
51.03.01	小・中・高校の主任制について（県教育長談話）
04.01	市役所新庁舎完成に伴い事務局の移転（教育文化センターより）
12.17	郷土資料室開室（旧庁舎の一部を使用）
52.03.28	出水会館開館
06.01	学校体育施設開放（夜間）
11.19	第1回市和商デパート開催
53.06.01	市立市民体育館開館
54.03.15	市立和歌山商業高等学校電算機導入
04.01	鳴滝小学校・四箇郷北小学校開校（有功小学校及び四箇郷小学校より分離）
07.05	（新）市民会館開館
55.01.01	第1回新春つれもて走ろう大会開催

昭和 55.03.03	和歌山市同和教育方針発表
04.01	福島小学校（野崎小学校より分離）・高積中学校（河南中・小倉中を統合）開校
09.28	第1回青年祭開催
56.03.31	高松小学校あおい学園分校廃止
04.01	八幡台小学校開校（木本小学校及び西脇小学校より分離）
04.01	ことばの教室開設（吹上小）
05.05	こども科学館開館
07.27	第23回全国自然公園大会開催（加太）
07.28	市民図書館開館
09.10	小学校で米飯給食開始
57.01.18	市民テニスコート開場
04.01	浜宮小学校・楠見中学校開校（名草小学校及び伏虎中学校より分離）
04.01	宮小学校・西脇中学校新校舎へ移転
58.02.06	こども科学賞表彰制度制定
02.13	スポーツ賞表彰制度制定
03.14	市立和歌山商業高等学校にパーソナル・コンピュータ導入
04.01	市立河南総合体育館開館
04.01	楠見西小学校開校（楠見小学校より分離）
59.02.19	第1回紀ノ川駅伝競走大会開催（平成6年度より廃止）
04.01	楠見東小学校・貴志南小学校・有功中学校開校（楠見小学校・貴志小学校・紀伊中学校より分離）
04.01	吹上小学校院内学級（日赤病院）開設
08.07	臨時教育審議会設置法案成立（国会）
10.28	市立市民温水プール開館
12.21	市民図書館移民資料室開室
60.04.01	義務教育の父母負担軽減3年計画で実施（3億円）
04.01	城北小学校院内学級（和医大病院）開設
11.01	市立博物館開館（郷土資料室の移設）
61.03.27	山口会館開館
04.01	貴志中学校開校（河西中学校より分離）
62.03.31	加太小学校大川分校廃止
04.01	機構改革に伴い、文化振興課、少年補導センター、少年自然の家、市史編さん室が教育委員会の所轄となる。
63.04.01	財団法人和歌山市文化体育振興事業団設立
04.01	市立和歌山商業高等学校に国際情報科設置
平成 2.04.01	体育館3館と市民温水プールを財団法人和歌山市文化体育振興事業団に運営委託
04.01	ことばの教室開設（楠見小）
10.13	第3回全国スポーツ・レクリエーション祭開催
3.04.01	機構改革に伴い、教育総務部・教育文化部の2部を設置 学校保健課・社会体育課・生涯学習課を新たに設置 保健体育課を廃止
09.25	和歌山市東部コミュニティセンター開館

平成 4.04.01	山口小学校滝畑分校休校
09.01	学校週5日制（月1回）実施
5.04.01	市史編さん完了により、市史編さん室廃止
04.01	西和中学校院内学級（日赤病院）開設
04.01	有功東小学校開校（有功小学校より分離）
04.27	木本小学校院内学級（労災病院）開設
6.04.01	和歌山市中部コミュニティセンター開館
10.01	少年補導センターを少年センターに改称
7.04.01	学校週5日制（月2回）実施
04.01	和歌山市河南コミュニティセンター開館
9.04.01	学校保健課と社会体育課を統合し保健体育課を設置
06.08	第2回全国アウトドアスポーツフェア開催
10.04.30	伏虎中学校院内学級（和医大病院）開設
07.24	第1回C.I.O.F.F.アジアこどもフェスティバル開催
11.03.31	和医大病院移転に伴い、城北小・伏虎中の両院内学級を閉鎖
04.01	名草小学校、明和中学校院内学級（和医大病院）開設
09.01	全中学校に教育用パソコン導入
12.04.01	機構改革に伴い、18課22班体制から22室26班へ
04.01	公立3幼稚園（湊・西和佐・雑賀崎）で3歳児保育開始
04.15	和歌山市河西コミュニティセンター開館
08.15	和歌山市教育委員会会議規則、和歌山市教育委員会会議傍聴人規則を全面改正
13.03.24	ドライ方式を採用し、新しい学校給食第一共同調理場が完成
04.01	公立幼稚園3歳児保育を14園に拡大
04.01	和歌山市文化・スポーツ住金基金条例の廃止
04.15	和歌山市河北コミュニティセンター開館
09.01	全小学校に教育用パソコン導入
10.28	第1回JAZZマラソンin和歌浦開催
14.03.31	和歌山市中部コミュニティセンター閉館
04.01	学校完全週5日制始まる
04.01	和歌山市立子ども支援センター開館
04.01	市立和歌山商業高等学校学科改編 商業科+国際情報科→総合ビジネス科、商業デザイン科→デザイン科
04.15	和歌山市中央コミュニティセンター開館
15.04.01	構造改革により22室26班から17課31班へ
07.23	和歌の浦アート・キューブ開館
16.03.01	紀伊幼稚園小豆島分園廃止
04.01	構造改革に伴い、青少年課が教育委員会の所管となる。 教育総務課（2班）と教育経理課（2班）を教育総務課（4班）に統合
17.03.02	和歌山市真舟美術振興基金条例制定
03.31	青年の家閉館
03.31	木本小学校院内学級（労災病院内）閉設

平成 17.04.～	市民図書館の開館時間を延長
04.01	機構改革に伴い、18課32班から18課25班へ
11.27	市民図書館内に有吉佐和子文庫を開設
18.03.31	財団法人和歌山市文化体育振興事業団の廃止
03.31	大新幼稚園、西山東幼稚園廃止
04.01	指定管理者制度の導入（コミュニティセンター等を財団法人和歌山市都市整備公社に指定）
04.01	中学校の2学期制の開始
04.01	雑賀小・西浜中学校愛徳分校を廃止し、県立学校へ移管
10.11	市立和歌山商業高等学校全日制設置50周年記念式典
10.25	湊御殿（市指定文化財昭和42.2.14指定）が養翠園敷地内へ移築復元され、竣工式が行われる。
19.04.01	機構改革に伴い、教育総務部、学校教育部、生涯学習部の3部（15課25班）を編成
06.22	車駕之古址古墳公園開園式
20.04.01	機構改革に伴い、15課25班から15課26班へ
11.29	和歌山市教育発表会～「教育の日」制定に向けて～開催
21.04.01	和歌の浦アート・キューブの指定管理者として財団法人和歌山市都市整備公社を指定
04.01	虎伏学園の移転に伴い、併設の宮小学校虎伏分校・日進中学校虎伏分校が西脇小学校・西脇中学校のそれぞれの分校に移転し、みらい分校に改名
04.01	紀伊小学校小豆島分校休校
04.01	和歌山市立和歌山商業高等学校の全日制に普通科が設置されたことにより和歌山市立和歌山高等学校に改名
04.01	機構改革に伴い、15課26班から15課24班へ
08.21	和歌山市教育・学びあいの日及び和歌山市教育・学びあい月間制定
11.01	西和中学校新校舎が完成し、竣工式が行われる。
22.04.01	『和歌山市教育・学びあいの日』制定記念式典
07.21	機構改革に伴い、15課24班から13課26班へ
	旧中筋家住宅（国指定文化財昭和49.2.5指定）の保存修理工事が完了し、竣工式が行われる。
23.02.10	和歌山市立学校適正規模化の方針を定める。
04.01	藤戸台小学校開校
05.02	和歌山市北コミュニティセンター開館（和歌山市さんさんセンター紀の川内）
24.04.01	機構改革に伴い、13課26班から12課26班へ
	教育総務課を教育政策課へ改称
	中学校の2学期制を3学期制へ移行
10.01	市立6中学校において選択制デリバリー給食を開始
25.03.	和歌山市子ども読書活動推進計画策定
04.01	機構改革に伴い、12課26班から12課27班へ
10.01	市立中学校選択制デリバリー給食導入校 6校から12校へ
26.04.01	市民図書館の祝日開館を開始
07.05	和歌山市立つつじが丘テニスコート開館
07.14	少年センターが児童女性会館から和歌山市七番丁ワイチ産業ビルへ移転
10.01	市立中学校選択制デリバリー給食導入校 12校から16校へ
27.03.31	山口小学校滝畑分校廃止

平成 27.10.31	和歌山市立市民テニスコート閉場
12.	和歌山市教育振興基本計画策定
28.04.01	機構改革に伴い、12課27班から12課28班へ
08.01	少年自然の家閉所
12.15	和歌山市家庭教育支援条例制定
29.03.31	本町小学校、雄湊小学校、城北小学校、伏虎中学校の廃止
03.31	紀伊小学校小豆島分校廃止
04.01	伏虎義務教育学校開校
05.01	和歌山市民図書館西分館開館（和歌山市河西ほほえみセンター内）
05.17	和歌山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則制定
12.20	和歌山市民図書館・西分館の指定管理者を指定
30.04.01	安原小学校吉原分校休校
04.01	機構改革に伴い、2部10課25班へ 「教育総務部」と「生涯学習部」を統合し、「教育学習部」に名称変更 「文化に関すること」「スポーツに関すること（学校における体育に関するものを除く）」 を市長事務局へ移管 青少年国際交流施設準備事務所を学校教育課から青少年課へ移管
05.28	和歌山市南コミュニティセンター開館
12.16	和歌山市立青少年国際交流センター開館
31.03.	第2次和歌山市教育振興基本計画策定
04.01	機構改革に伴い、10課25班から10課24班へ 「文化財の保護に関すること」を市長事務局に移管
令和 1.08.31	和歌山市民図書館（和歌山市湊本町3丁目1番地）が閉館
10.～	国制度により、公立幼稚園の利用料が無償化される。
12.19	和歌山市民図書館（屏風丁17番地）が一部開館し、指定管理者による運営が開始 機構改革に伴い、「市民図書館」を廃止し、「読書活動推進課」を新設 10課24班から10課21班へ
2.03.31	芦原幼稚園、本町幼稚園廃止（市長事務局 芦原こども園、本町こども園に移行）
04.01	機構改革に伴い、10課21班から10課19班へ 「博物館に関すること」を市長事務局に移管
06.05	和歌山市民図書館（屏風丁17番地）が全部開館
3.03.	第二次和歌山市子供読書活動推進計画策定
04.01	機構改革に伴い、学校教育課・教職員課を学校支援課・学校教育課に再編
4.04.01	小規模特認校転入学開始（加太小学校・加太中学校）

和歌山市の教育

(令和4年度版)

令和4年8月発行

和歌山市教育委員会 教育学習部 教育政策課

和歌山市七番丁23番地

TEL 073-435-1135